

種

エ

ロ

ス

の

Seeds of Eros
vol.1
Monden
Akiko

もんでんあきこ

1

集英社

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

エロ ロ1 スの の 種子

もんでんあきこ



第一話 因果 3



第二話 人形 45



第三話 ジゴロ 93



第四話 マリーゴールド 139

目次

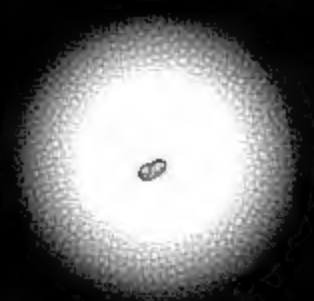
★この作品はフィクションです。

実在の人物・団体・事件などには、一切関係ありません。

第一話　く因果

人間の
身体には

種が
仕込まれて
いる



それは
わずかな
刺激で発芽し



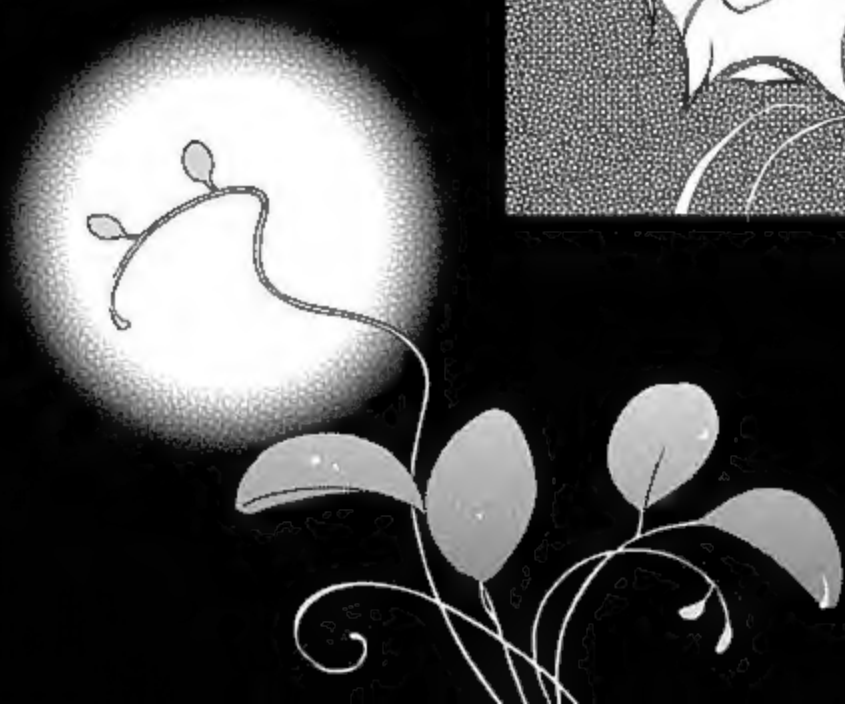
成長とともに
神経を伝い



時として
脳細胞をも
支配する



【エロス】という



人間だけに
その種を
植えたのは

第一話
ゝ因果

神か

悪魔か



今
この瞬間

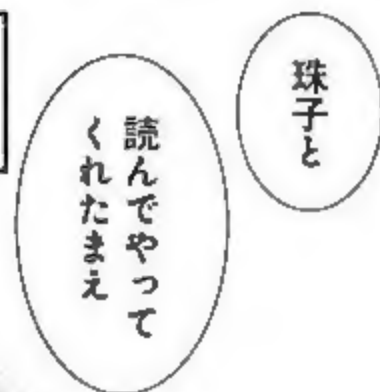
自分でも
わかった

ホッ
ッ



エロスの種子①









実家の
経済状態が
悪化して

仕送りが滞る
ようになった

学費は
前納してある
ものの

生活費は
自分で稼がねば
ならず



え……!

書生として
住まわせて
あげよう

お金の心配は
いらない

キミは存分に
勉学に励むが
いいよ

仕事と学業の
両立は
なかなか
厳しく……

すぐにでも今の下宿を
引き払って私の家に
来なさい

なるほど

そういう
事情なら

「日下部研彦」





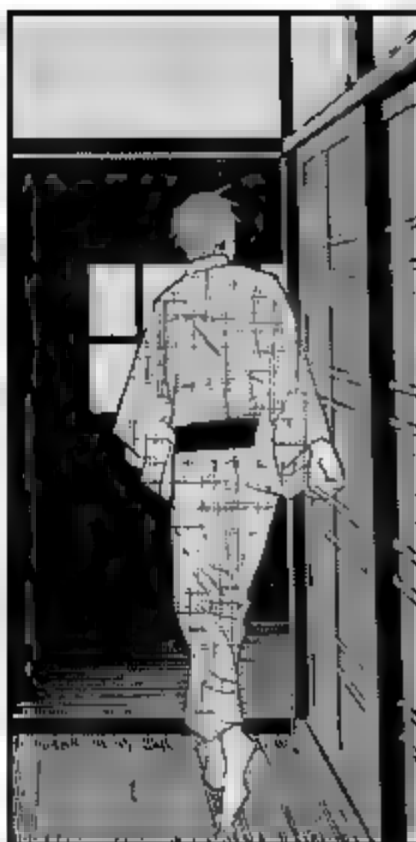




悲鳴
……?
?

知らな
かった
のだ

僕は

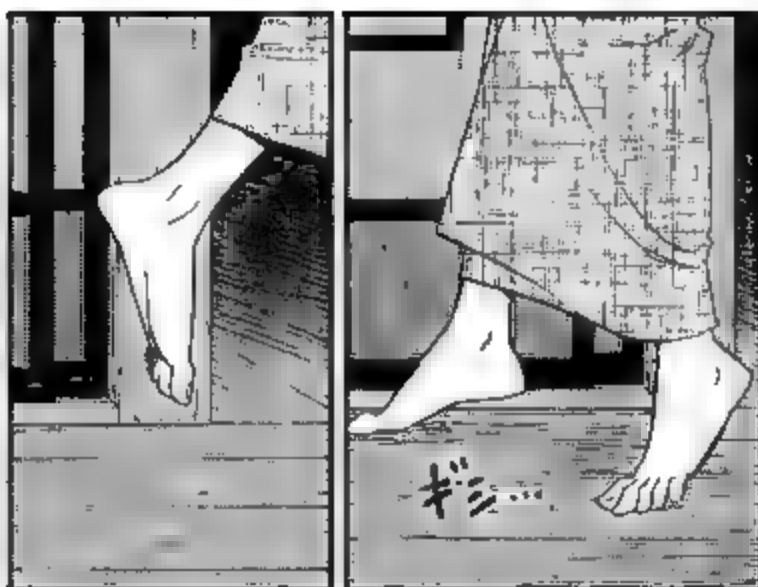


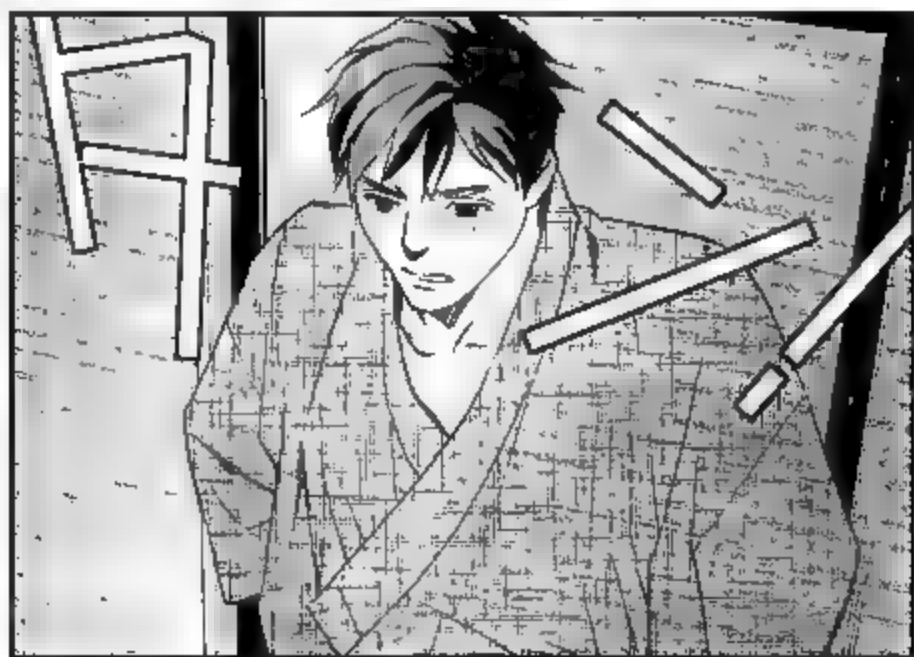
どんな
嬌声こゝろを
上げるのか

おや
関で
女が



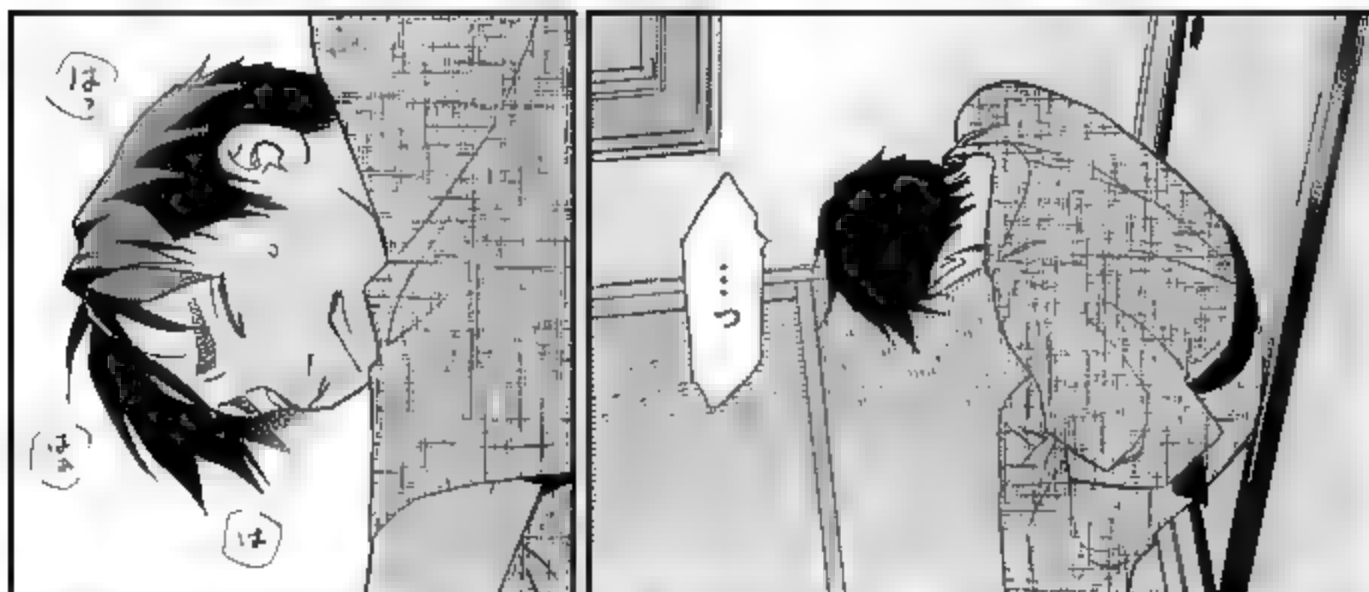


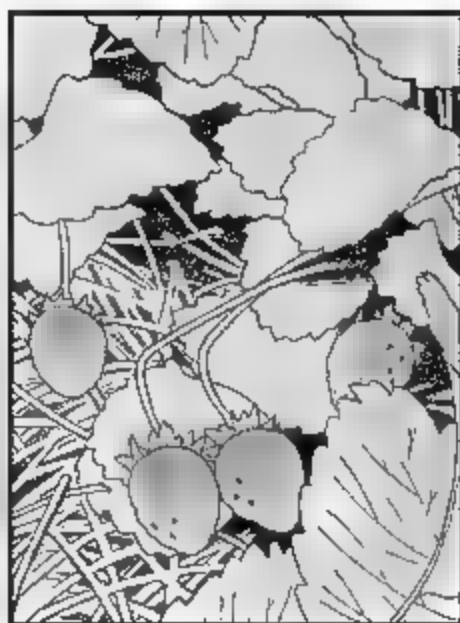
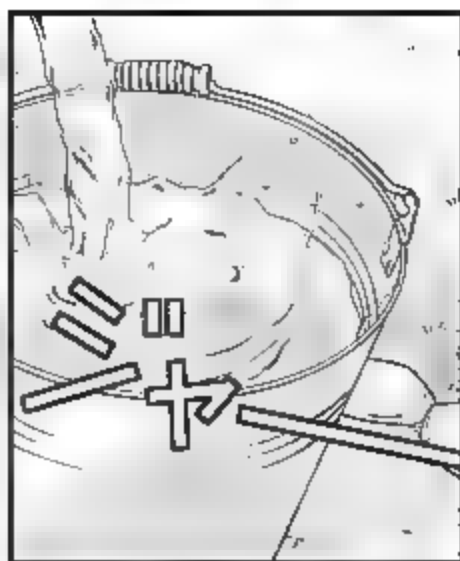






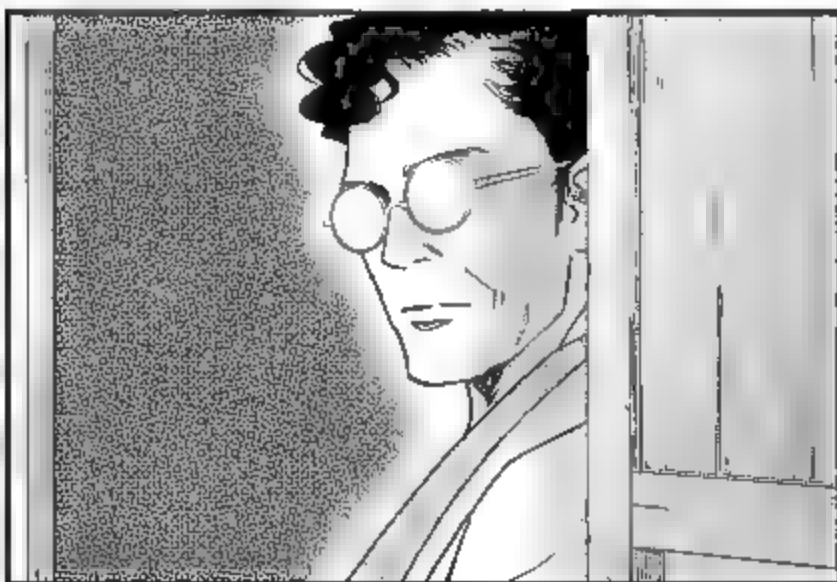
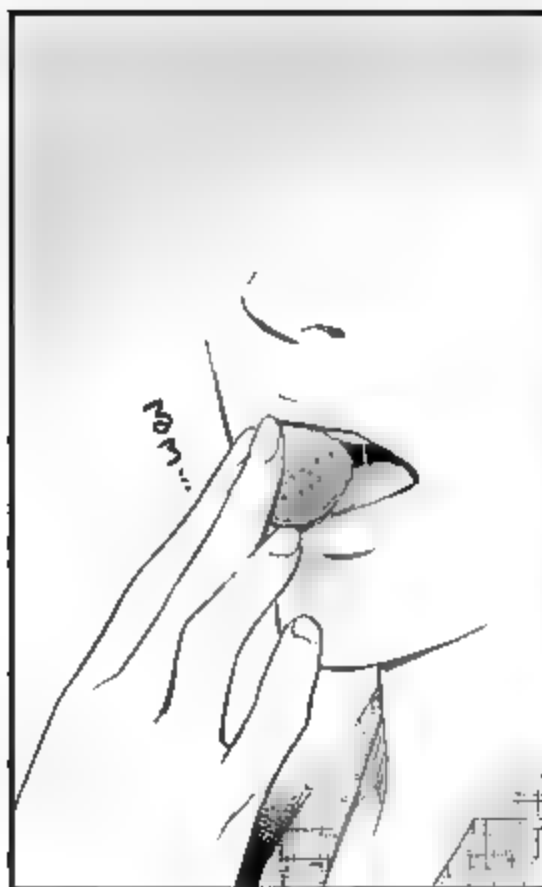
エロスの種子①





エロスの種子①



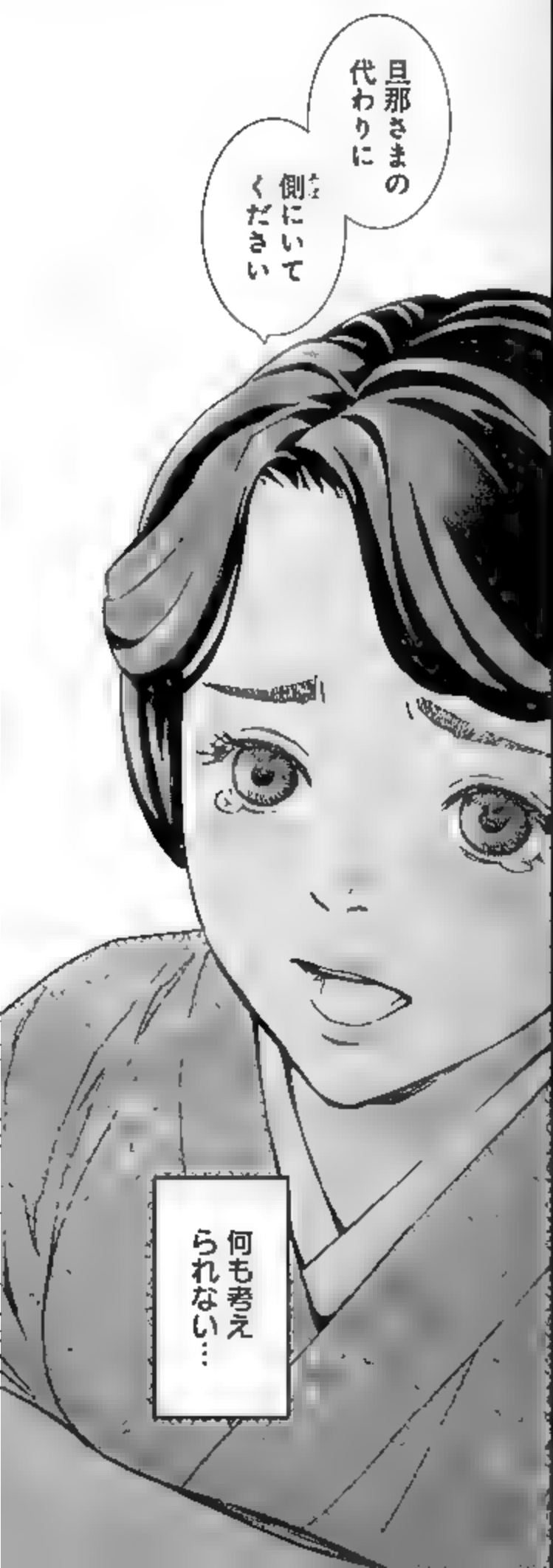




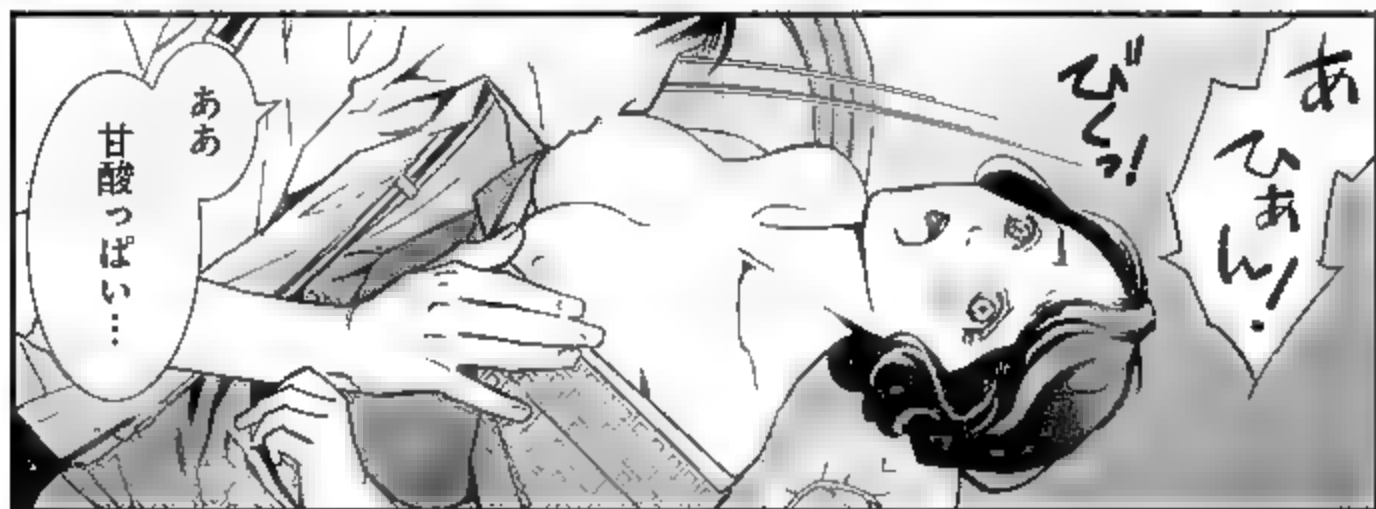
ザ
ア
ア
ア

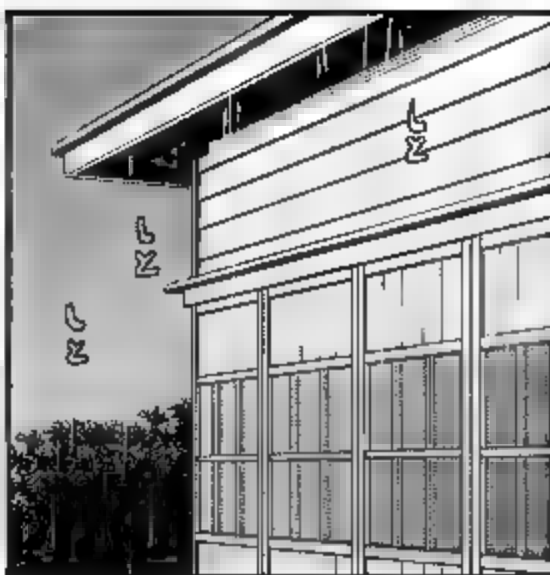












エロスの種子①





エロスの種子①





ああ

ここにお座り

ほら
蒼井くん

よくごらん

なんと
いう
眺めだ



ここが

珠子の
入り口だ





私は故あって
珠子を抱くことが
できない

そんな男の元に
嫁いだこの子が
不憫でな

私の指で
慰めてやったり
したのだが



え…!!

いや…そんな
まさか…!!



まだ男を
知らない



あ…



どうやらそれだけでは
満足できんらしい

蒼井くん

キミのその
若さではちきれそうな
モノで

珠子を
掻き回して
やってくれるか



あ……



すごい

さっき出したばかりなのに
もうそんな……

蒼井さん
お若いのね



ゆっくりと
おいで

指でかなり
ほぐして
あるから

痛がり
は
しない
と
思うが



抗^かえない
んだ

なぜ

はあ



…おれ

旦那さま

はっ



エロスの種子①



性の快楽とは
恐ろしいもので

毎日のように
珠子を
求めた

先生の
見ている前で



当然
学業に身が
入るワケも
なく

成績は
落ちる一方

留年を
目の前にして
やっと私は
決心した

先生の家を
出ようと

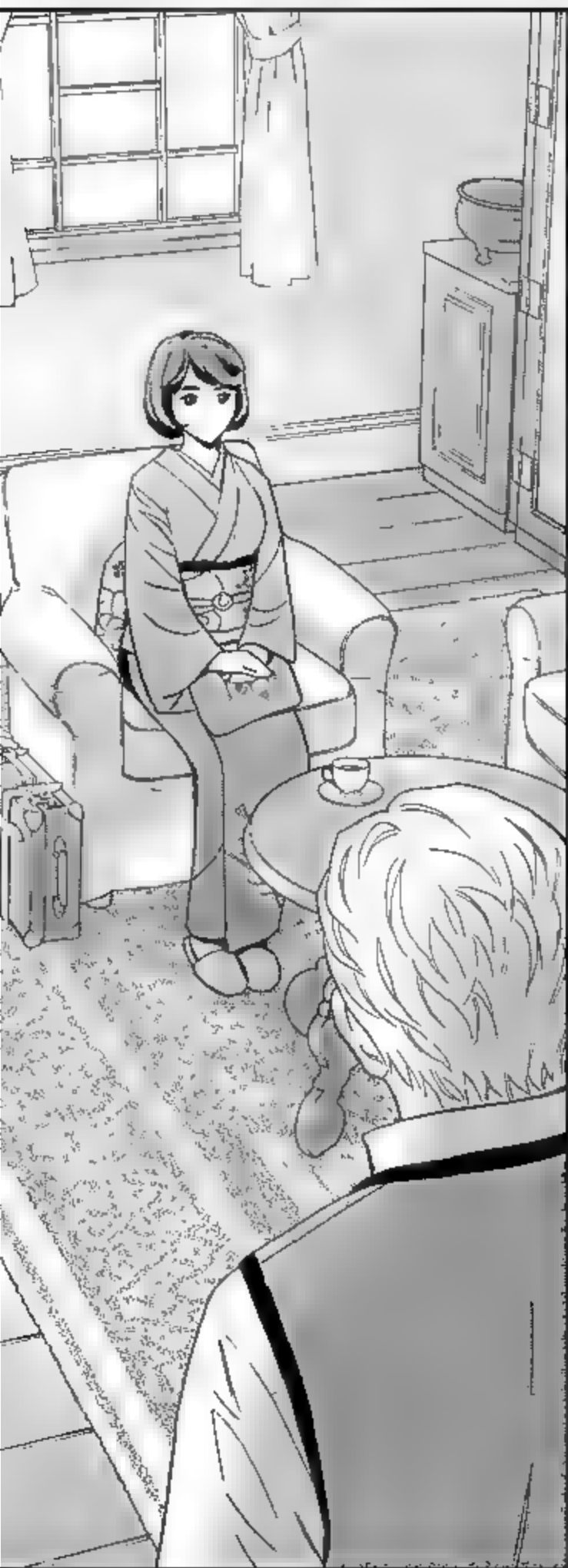
大学も辞め

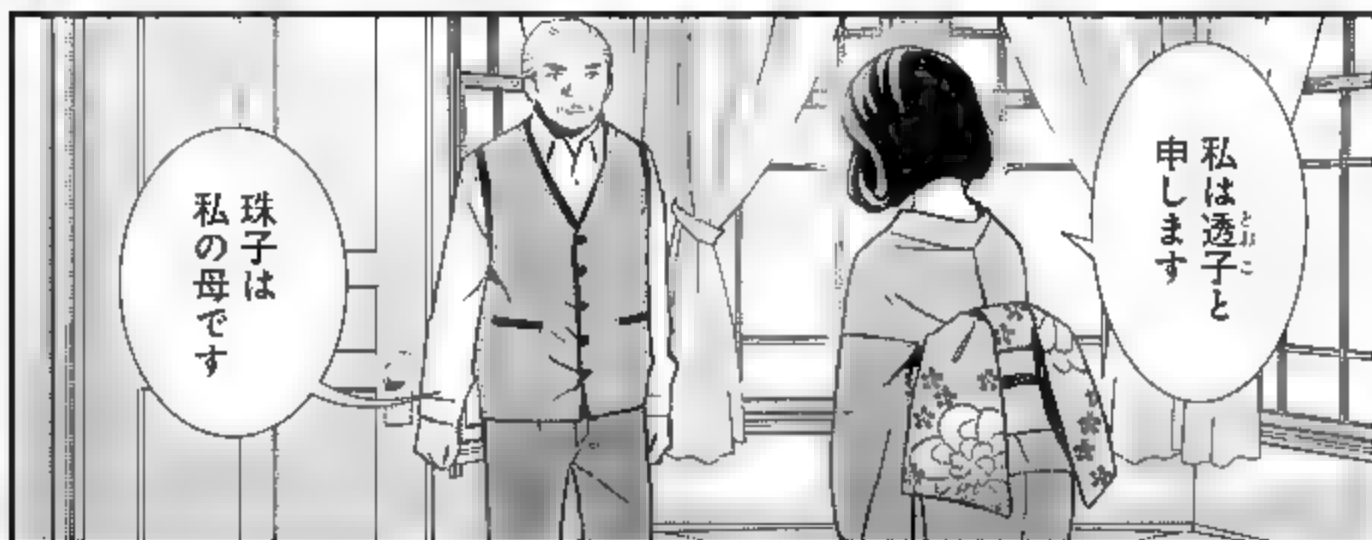
実家に戻り
家業を継いだ

私には
商才と博才が
あったらしい

家業を立て直し
相場で財を成した







キミはどこか
若い頃の私に
似ている



まさか……

父娘ほど
歳が離れて
いるが

戸籍上では
珠子は私の妻だ

故あって私は
珠子を抱くことが
できない

故あって

先生は

抱けなかった
のではない

抱けなかった
のだ

実の娘を



私毛

自分によく似た
若者を

探さねば
なるまい



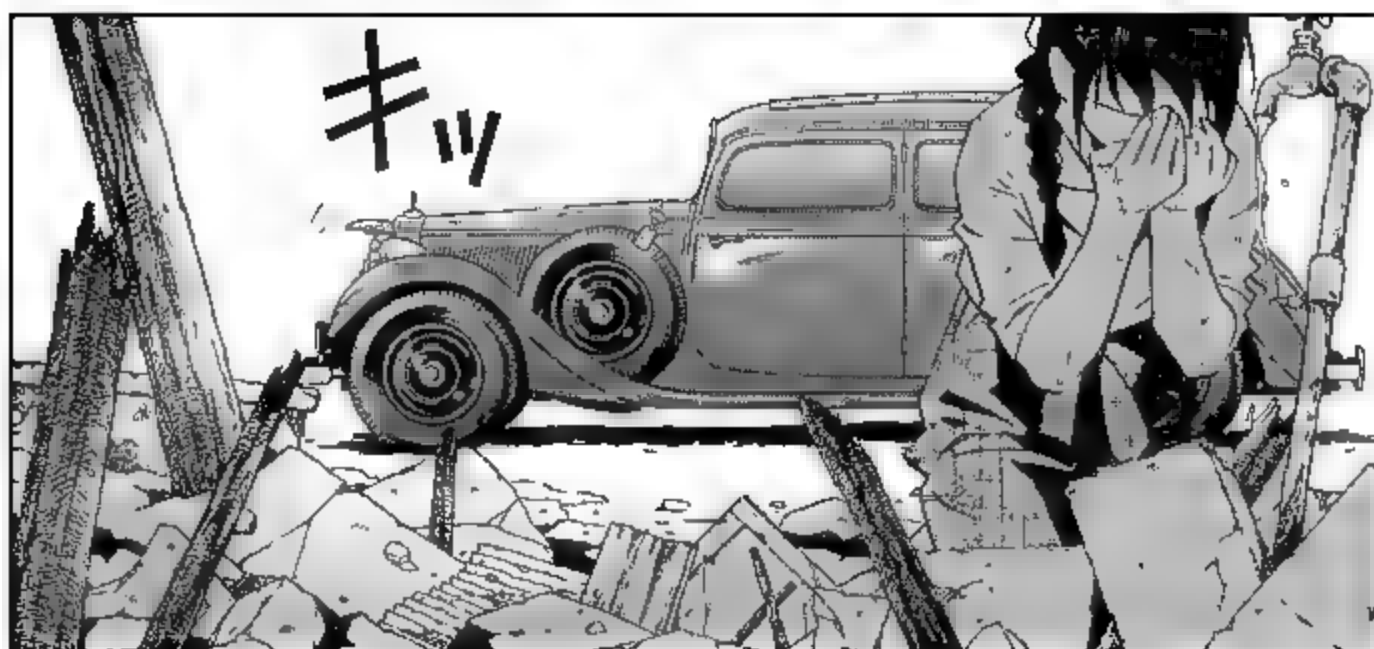
死の淵に
立った時

より力強く
芽吹き

食欲に育つ



人間に仕込まれた
エロスの種は



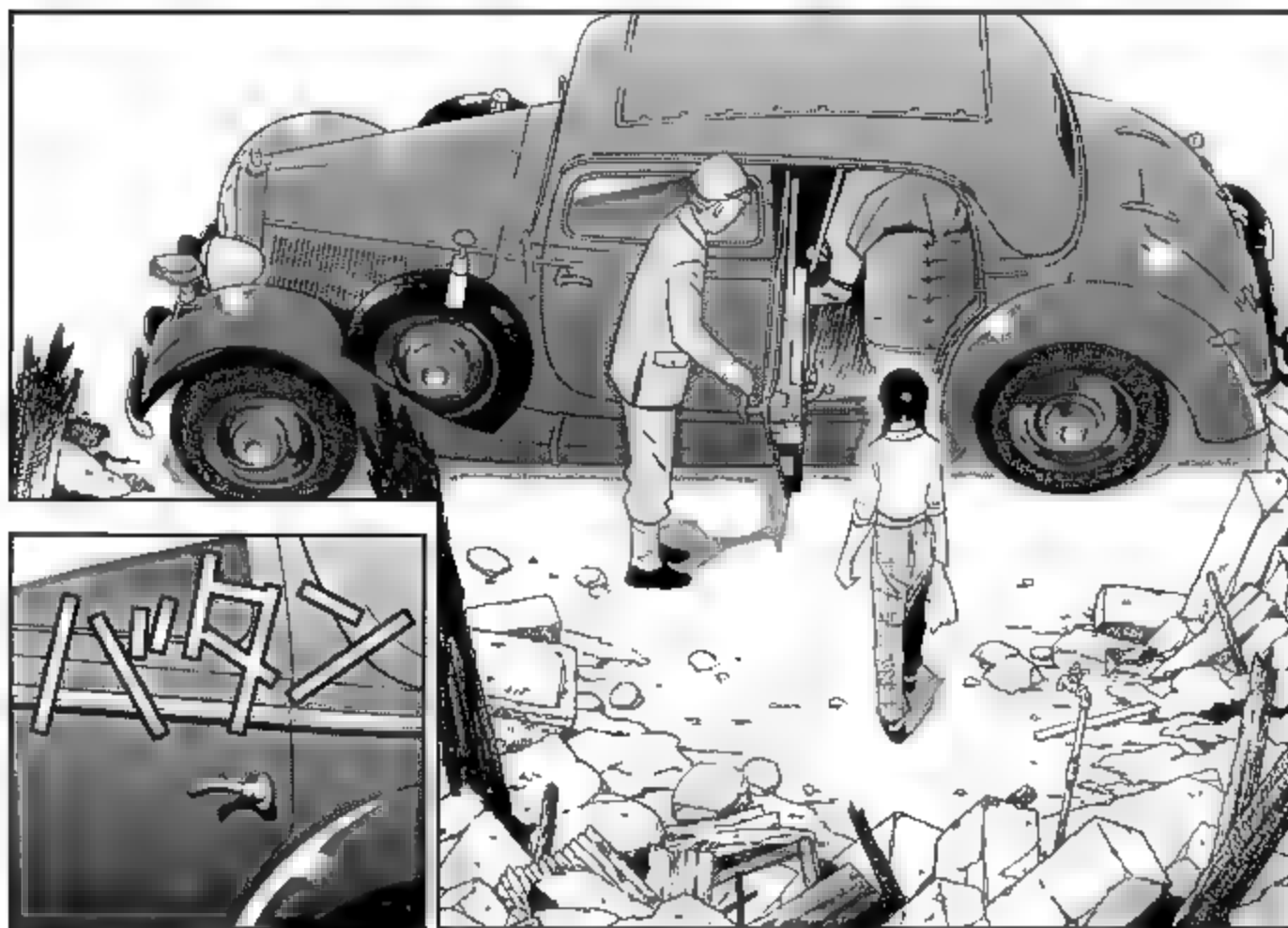
それはまるで

肉体が死を
遠ざけようと
するかのよう

第二話 人形



エロスの種子①





父は
南方で戦死

母と弟は
先日の空襲で

私は隣村に
買い出しに
出ていて

帰りの汽車に
乗りそこね

ひと晩歩いて
帰ってきたので

遠くから

この街が
焼かれるのを

見てるしか
なかった

苦勞して
調達してきた
食料も

母と弟の遺体を
確認してる間に
盗まれました

僕が

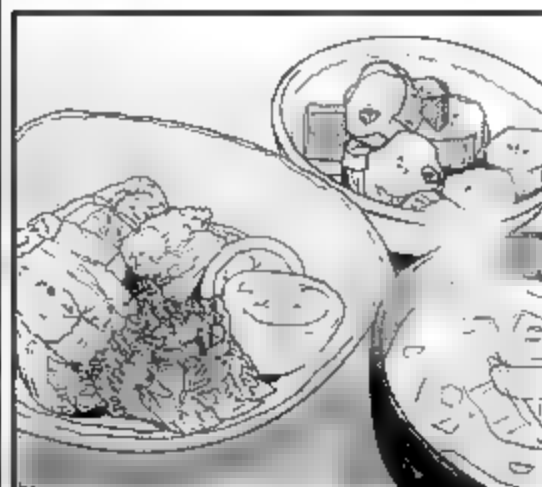
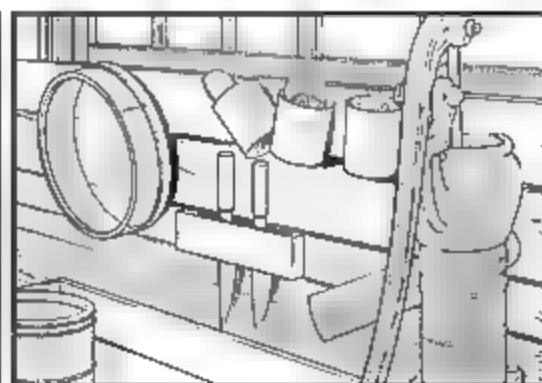
恐くは
ないのか

私はもう
どうなっても
いいのです

今さら
恐れるものなど……



エロスの種子①







旦那さまの
お相手を
してもらいます

あなたには



意味は
わかる
わよね



無理強いはい
しない

嫌ならこの後
街の避難所まで
送ってあげる

ただ
ここに
いれば

食べ物に
不自由はなく

お風呂も
寝床もある



どうなっても
いい

そう
思ってたの
だけど



エロスの種子①





エロスの種子①







いやー！

女にはね
エロスの
種があるの

言葉とは
裏腹に

ハハハ
快感を感じる
だけのためにある
突起が

膝が緩む

優しく
さすって
やると

ほら
芽吹いた

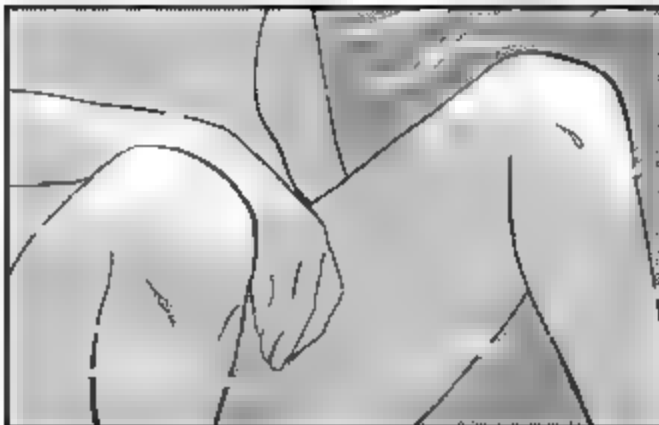
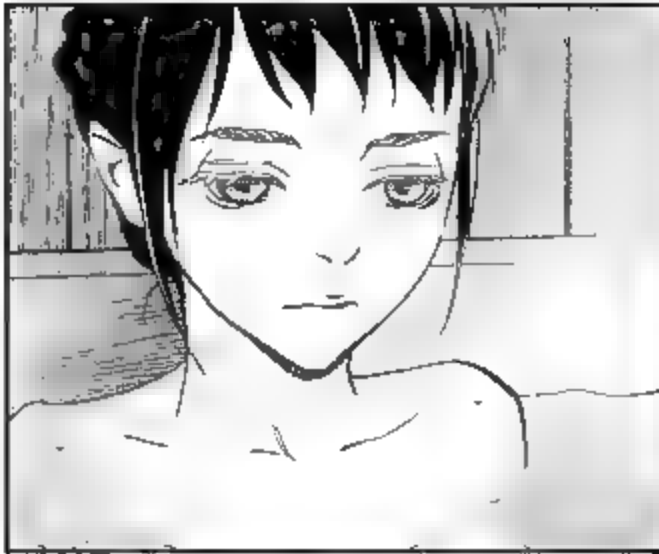
腰が浮く

その芽が
蕪つたのように
あなたの中で
成長する









私の中に

こんな快感が
あるの…？



家族はみんな
死んでしまった

世界も
壊れてしまった

なのになぜ





これは…

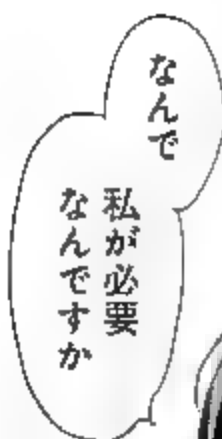
おタカさんの
娘さんの
ですって

ちようど
よさそうね

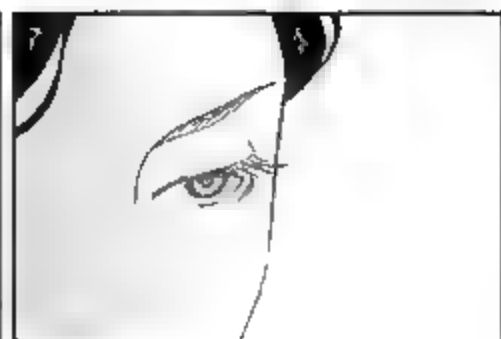


紫乃さん

おふたりは
ご夫婦じゃ
ないんですか



なんで
私が必要
なんですか



そして私は
嫁ぎ先に
離縁された女



家の恥と
実家からも
疎まれて

行き場のない
私をあの方が
拾ってくださった



スツ

私と
旦那さまは

従兄妹
同士です







手伝わせて
ください

動いていれば
何も考えずに
すむから



お掃除
手伝います

いやいやこれは
あたしの仕事
なんだから

あんたは何も
しなくても…



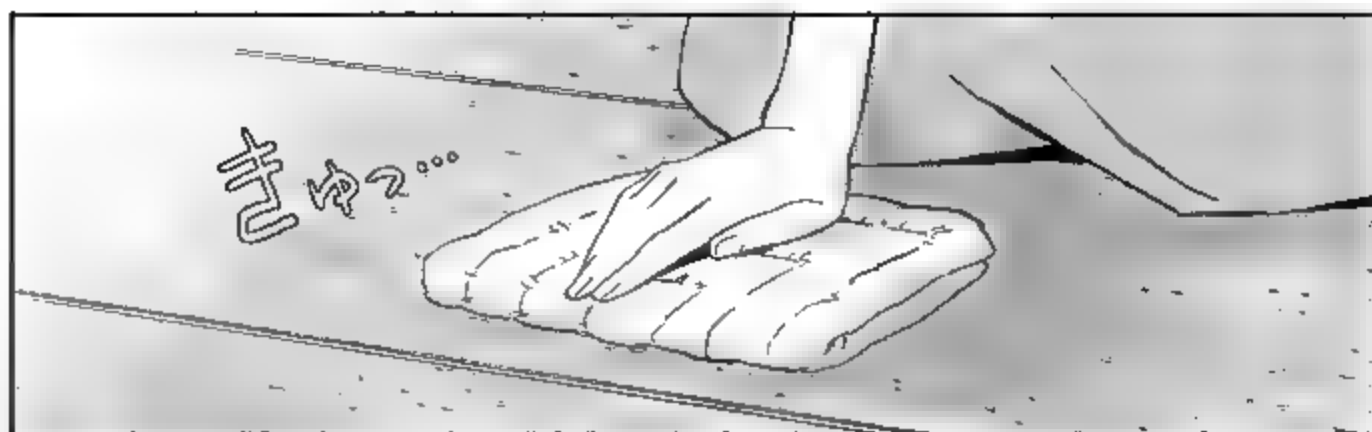
奥の旦那さまの
書斎には入っちゃ
いけないよ

紫乃さんから
きつく言われて
いるから



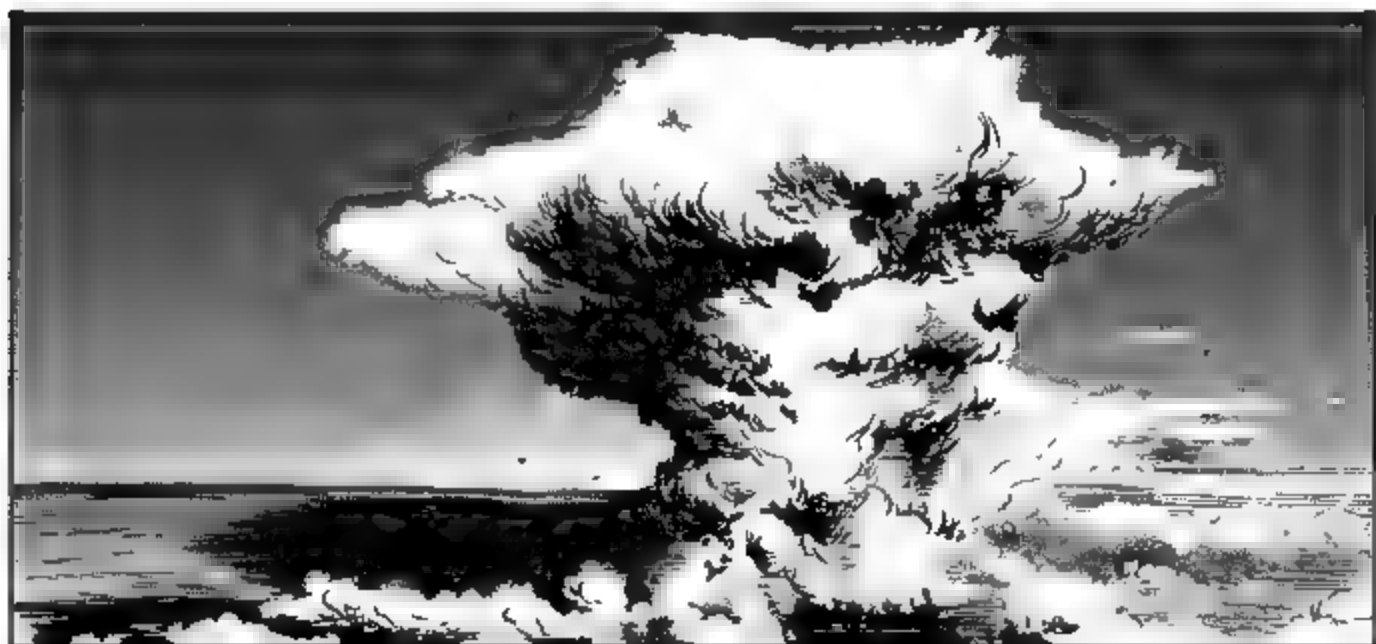
そうかい

じゃあ縁側の
拭き掃除頼むね



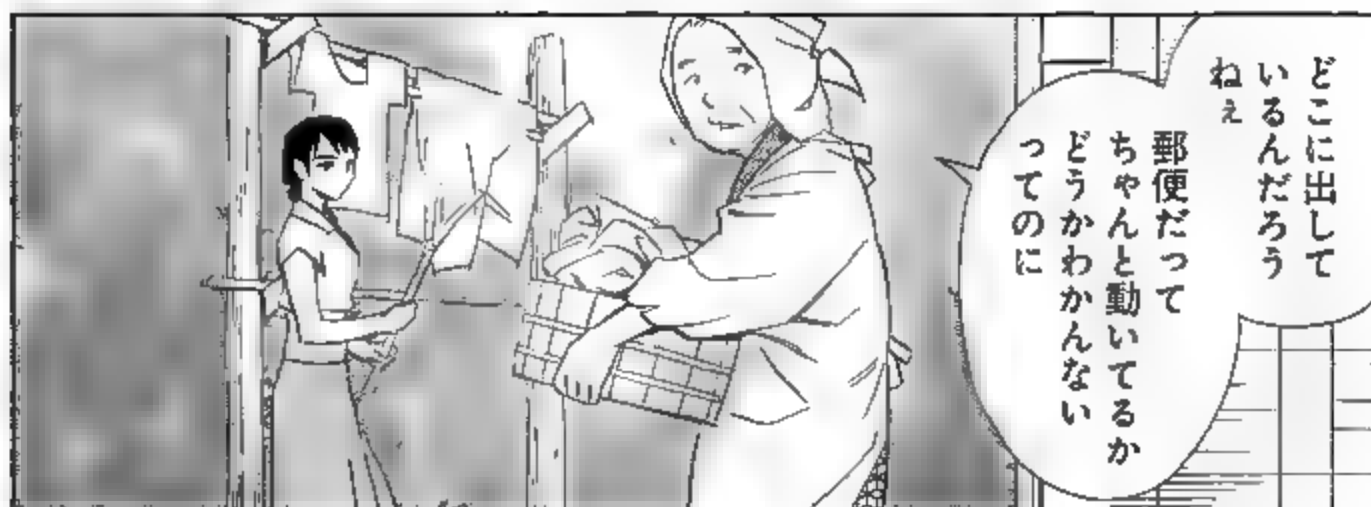
まゆ？…







エロスの種子①



考えちゃ
いけない

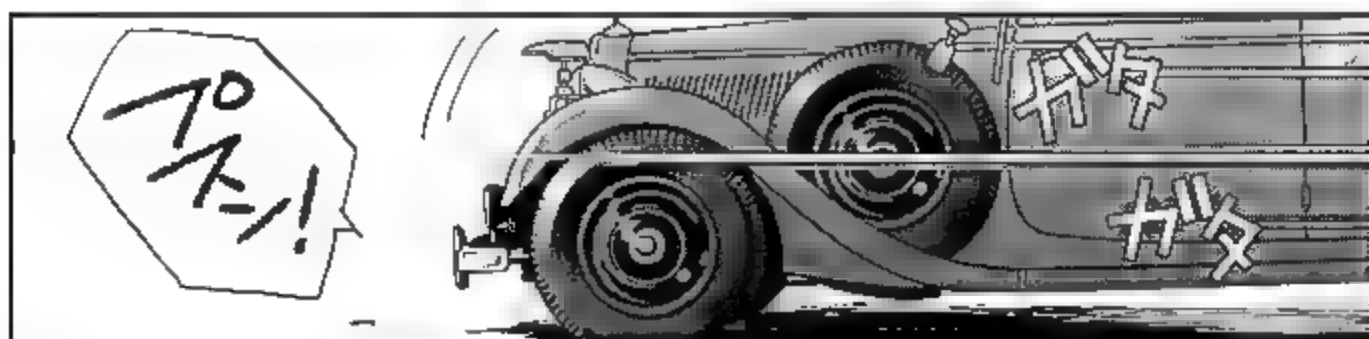
あの爆撃機が
どこを壊すのか

誰を殺すのか



エロスの種子①











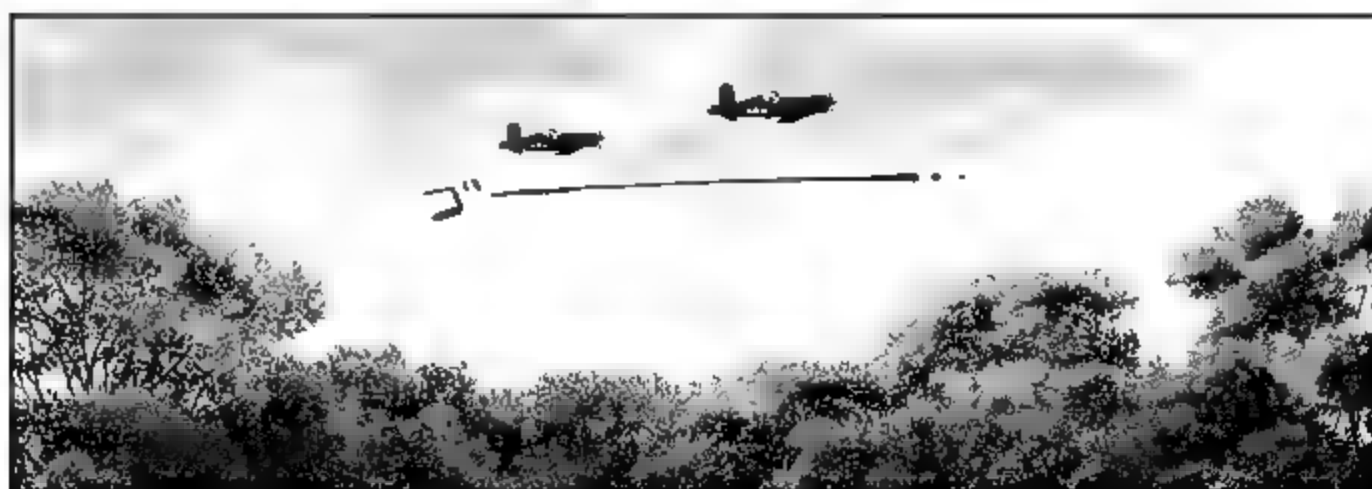


エロスの種子①



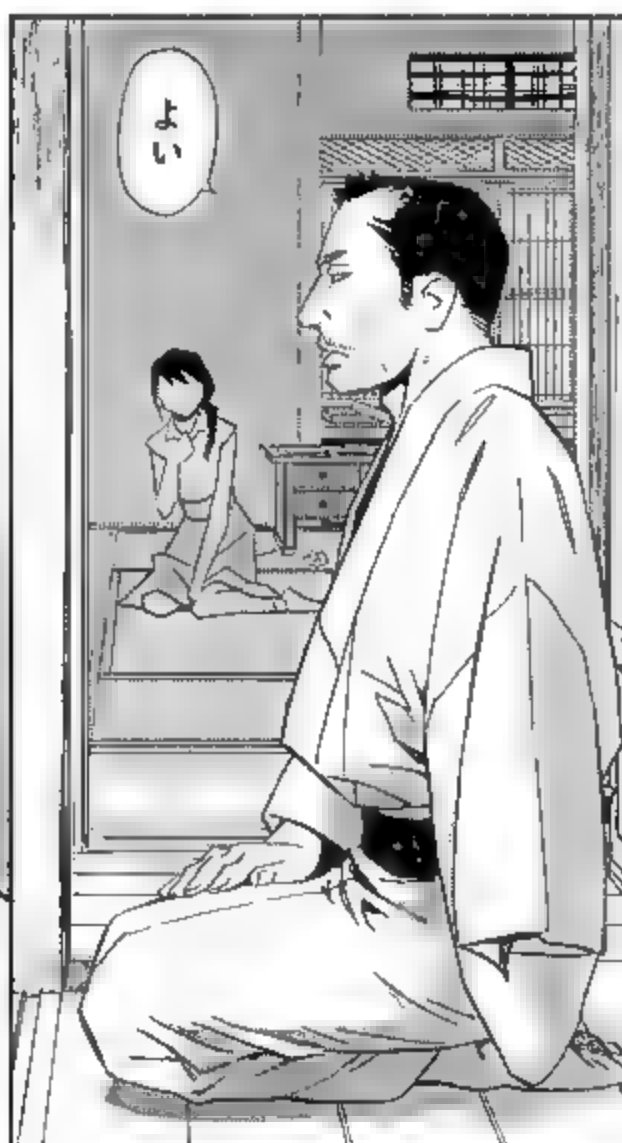


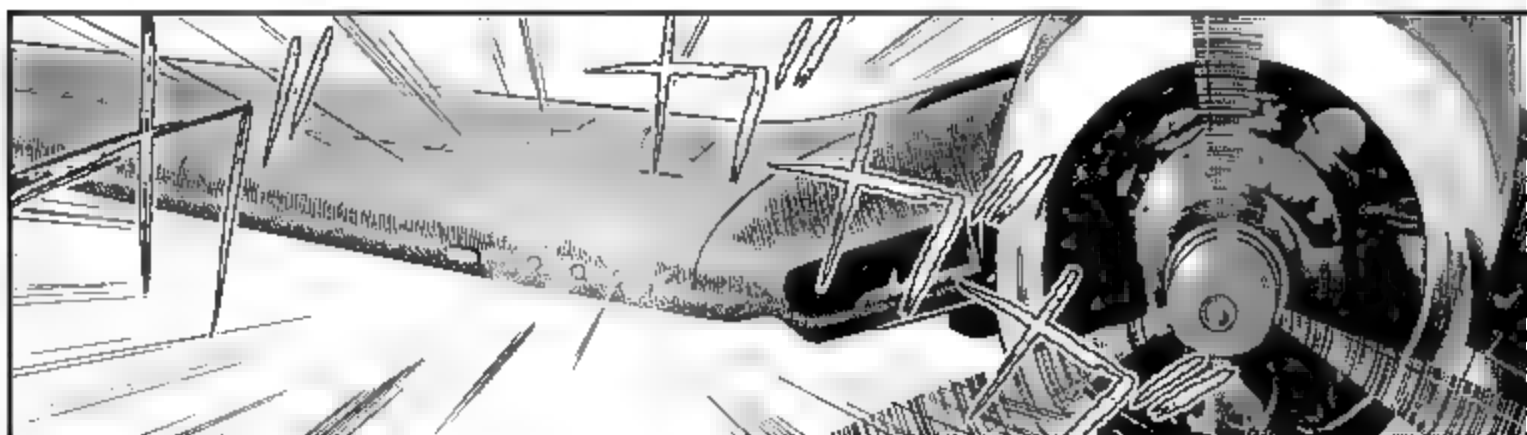
エロスの種子①

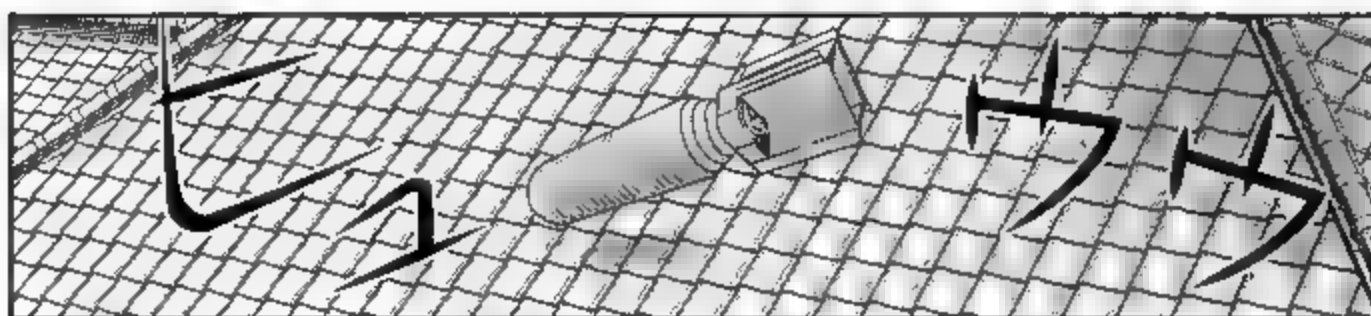




エロスの種子①







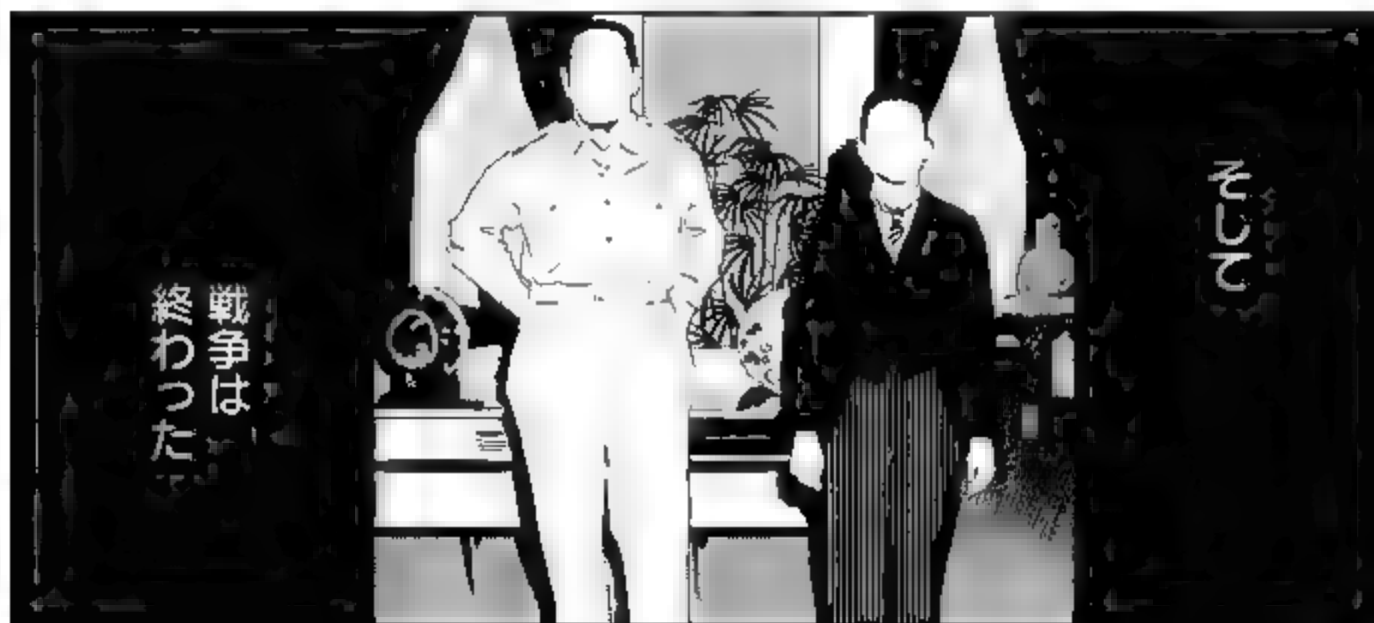
ふたりで
逝ってしまった

わたし
人形だけ
残して…



そして

戦争は
終わった



私は

おタカさんの家に
身を寄せて
いたのだけど

ブ

オ

オ

オ



そこに
進駐軍が来た



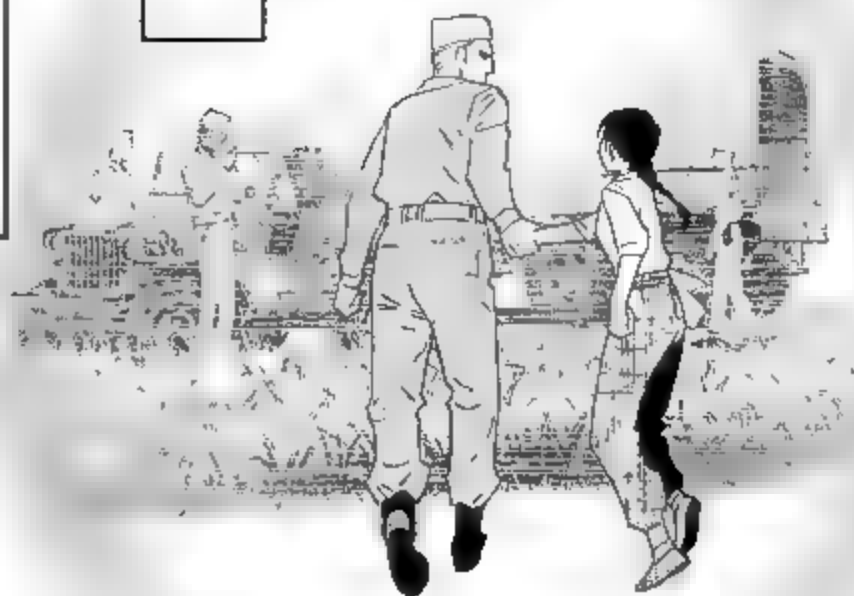




私は
生きる

また

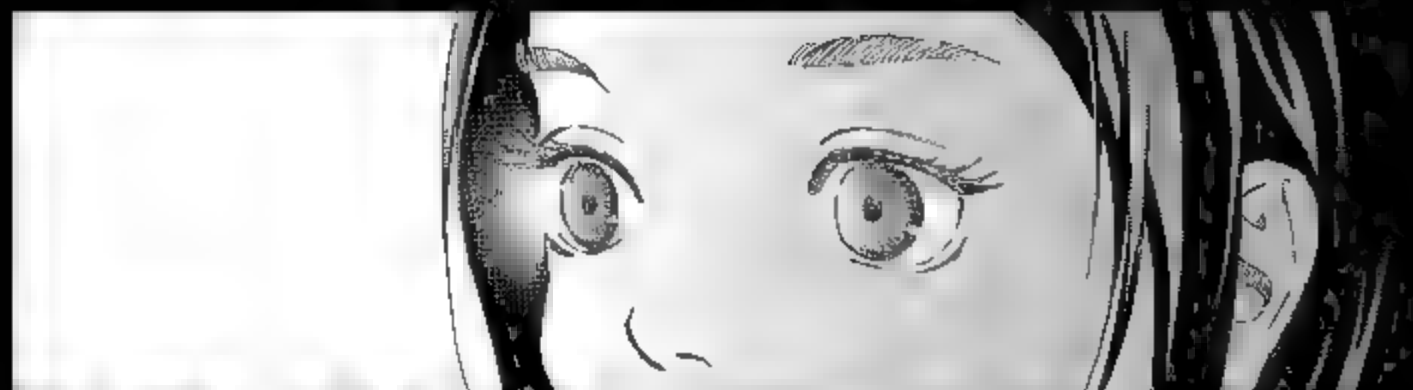
誰かの人形と
なっても



第三話 ～ジゴロ

エロスの
種子は

人間の
成長と共に
発芽して
育つもので



それが

何かの刺激で
早くに芽が
出てしまうと



未熟な体に

歪な形で根を張り
莖を伸ばし

時として
毒草となる

第三話 ジゴロ





奥村 凛
おくむら りん

雅美の娘
まみ の むすめ







失明は免れたものの
ボクシングは引退

夢を絶たれた
俺は荒れた

金は夜遊びで
あつという間に
なくなり

日雇いをしつゝ
安宿に泊まる日々……

そのスナックに
入ったのは
たまたまた

へえ
あんた
元プロボクサー
なんだ

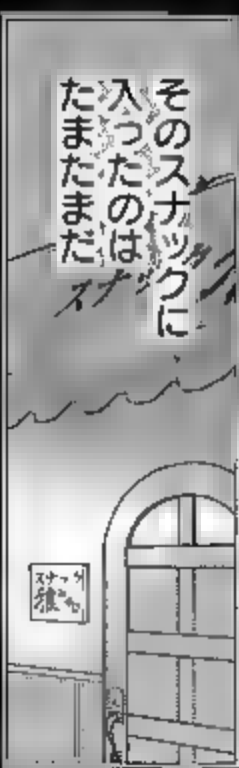
あのさあ
最近ウチに
面倒な地回りが
来るんだけどさ

用心棒やって
くんないかなあ

飲み代タダに
したげるから

そこの
ママが

凛の母親の
雅美だった





エロスの種子①





早く中に
入って
あったまんな



ガード下に
呼び出して



ポッポッって

スナック雅^{まさ}に
面倒をかけてた
地回りヤクザは

みかじめ料に
自分のピンハネ分を
上乗せして齎してきた
チンピラで

組事務所に
送りつけて
やった



元世界
ランカーだ

田舎の
地回りなんざ
屁でもねえ



逆に
スカウト
されて

あれよ
あれよと
いう間に

杯まで
もらって
なつてしま



こうして

場末の
スナックのママと

ヤクザの愛人^{シゴロ}
という

世の中に
掃いて捨てるほどいる
カップルが

またひとつ
増えたってワケだ



ヤクザ
嫌い

大っ嫌い



そう言うなよ
凜

世の中には
必要悪ってのが
あってな……って

おまえにや
わからんか





朝方ベロベロに
酔った雅美を
連れて帰って

一日が
終わる

そんな毎日も

年月が経つと
少しずつ変化し

変化は歪みと
なっていた…





凛の変化は
少しどころじゃ
なかった

花が咲くように
美しくなるとは

このことだろう



俺は別に雅美が
誰と寝ようが
気にしてねえし

氣い
遣うなって

あ…
えーと…



よう凛

ロクさん

また家
おん出されたか

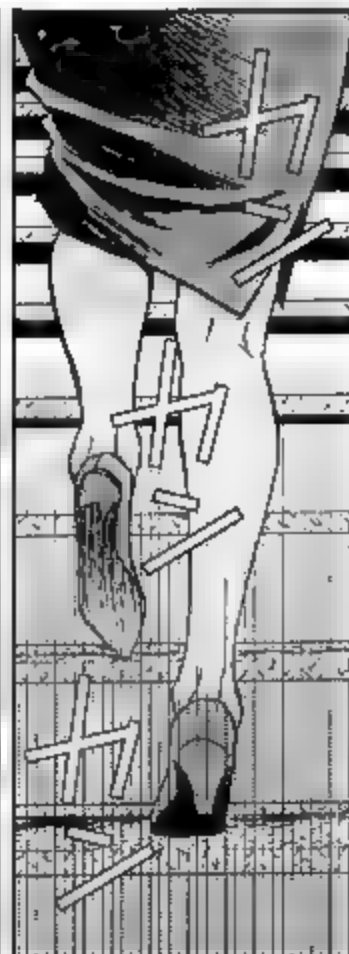








先に手を出したのは 凜のほうだった。





今さっき商店街で
ウチの常連から
聞いたよ

あんたがその公園で
六郎にキスしてたって
噂になってるって



どうなの!?

あ

あれは…



おい雅美
落ち着け!

そこには

この子の
ことは
わかってる

ずっと前から
六郎に懐いてた

隙あらば
あたしから奪おうと
狙ってんのよ!!

母性の
カケラも
なかった

雅美!!

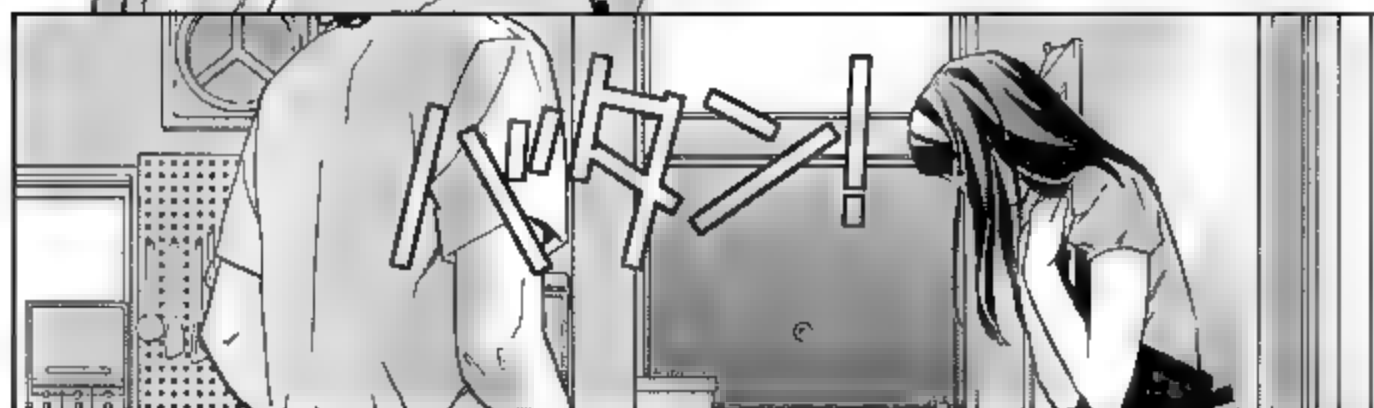
嫉妬に狂った
女だった



あんたもよ
六郎

あたしを
捨てて
若い女に
走ったら

殺すよ





あの人は
本気だよ

ロクさんが

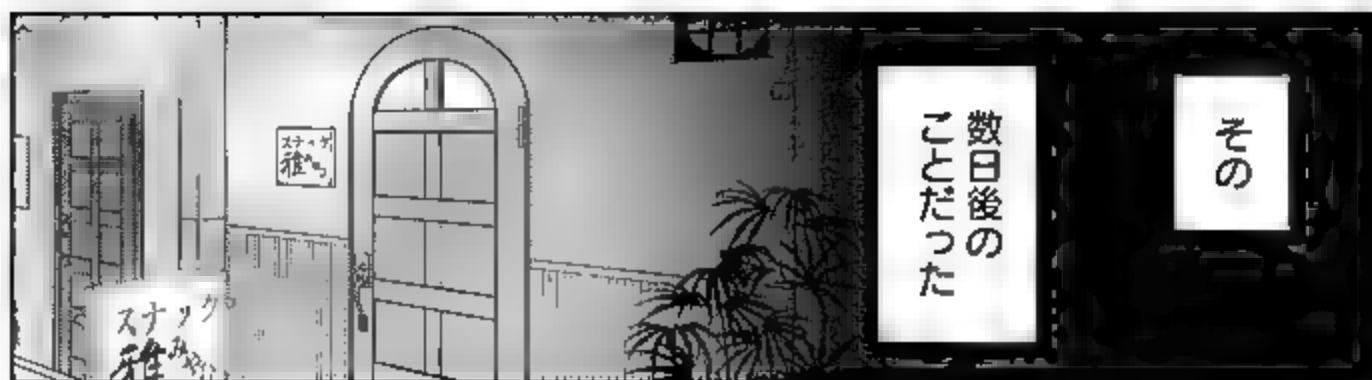
私じゃなくても
誰かと浮気とか
したら

あの人 本気で
ロクさんを
殺すと思う



私

諦める...



その

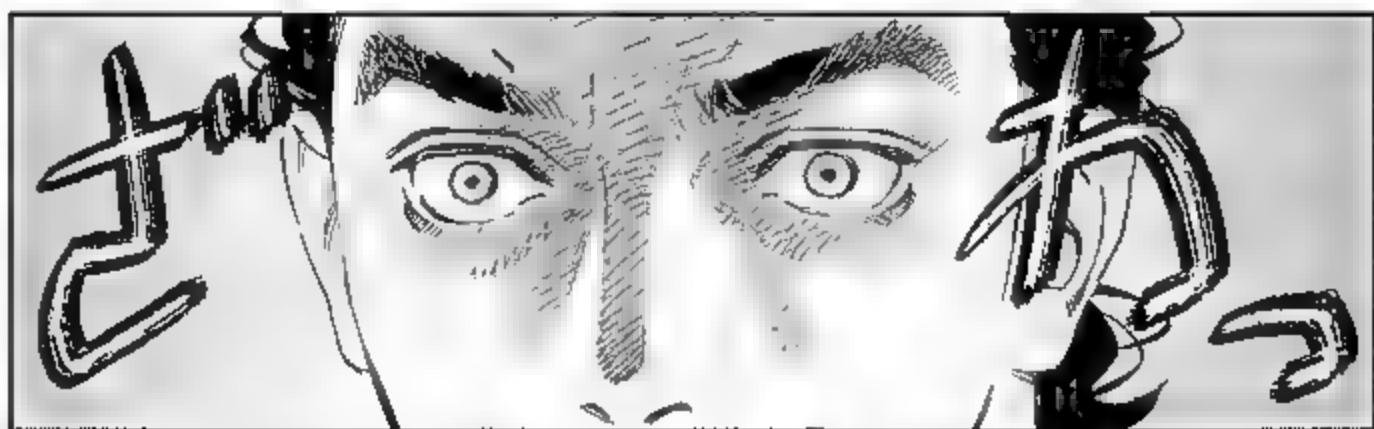
数日後の
ことだった

スナック
雅

エロスの種子①











私やっぱり
ロクさんが好き

優しい
ロクさんが
心配してくれて

大好き

抱き付いたのも 濡からだった。



抱かれるなら
ロクさんじゃ
なきゃ嫌

ロクさん以外の男に
好きにされる
くらいなら
舌嚙んで死ぬ

自分でも
わかった

いままで
くすぶっていた
熱が

一気に燃え上がって
いくのが





あまりの
気持ちよさに

果てた途端

気絶するように
深い眠りに落ちた





強姦致傷の容疑で
逮捕する

俺の罪状は

以前から関心があった
内縁の妻の娘を

娘のアルバイト帰りに
待ち伏せして襲いかかり

無理矢理草むらに
引きずり込み
性交渉に及んだ

という
ものだった



いくら
否定しても

本当のことを
言っても

誰にも何も
信じてもらえ
なかった

動かぬ証拠が
あると



凍の体に
ついていた
多数の傷

体内から
採取された
精液

(これは
俺のモノに
間違いない
だろう)

そして
本人の
証言だ

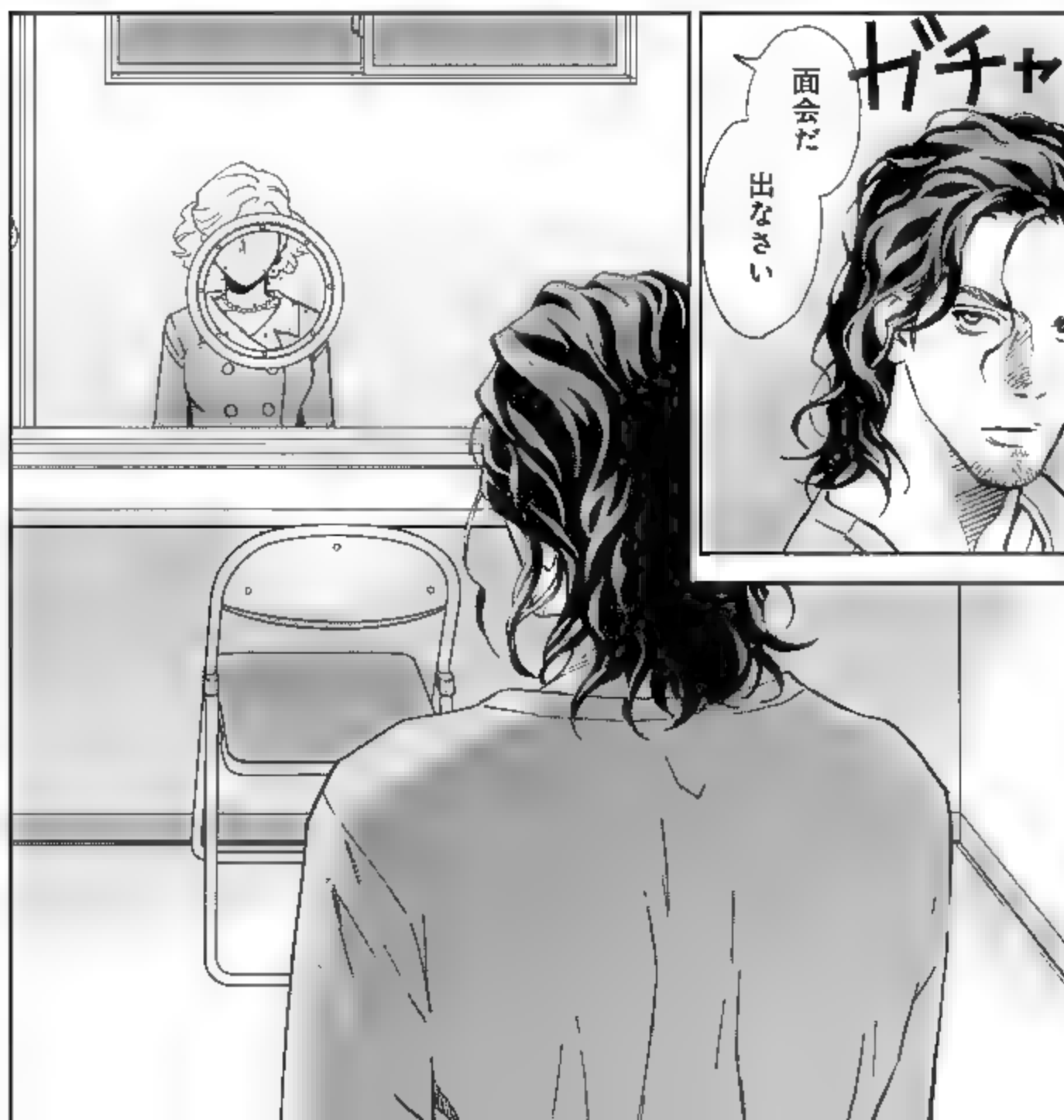
深に会わせて
くれ!!

直接話が
したい!!

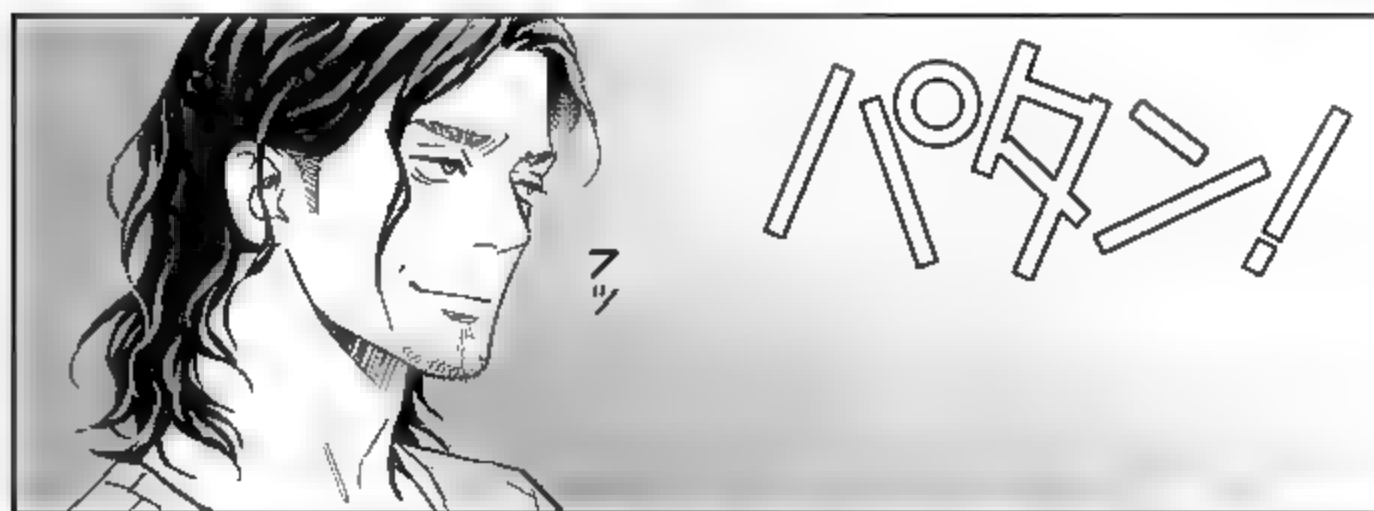
バカか!!

レイプ犯に被害者を
会わせてやる警察が
どこにいる!!









どうもどうも

雅美と俺を
切らせたかったか

それからの俺は
黙秘を貫いた

やってないことを
やったとは
どうしても言えず

公判中も
その態度を
崩さなかったので

改悛^{かいしん}の情が
ないとみなされ





エロスの種子①



すっかり
オッサンだ



出所する
頃には

俺は41歳に
なっていた



凛とは
音信不通

表向きは性犯罪者の
被害者と加害者だ

連絡が取れる
ワケもない

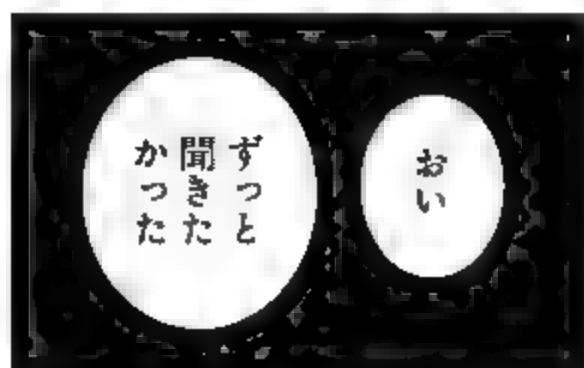




あの件で仲良くなった刑事さんに教えてもらった

ロクさん今日出所するって

お務め
ご苦労さま!



おい

ずっと
聞きた
かった



どこからか
おまえの
算段だ?



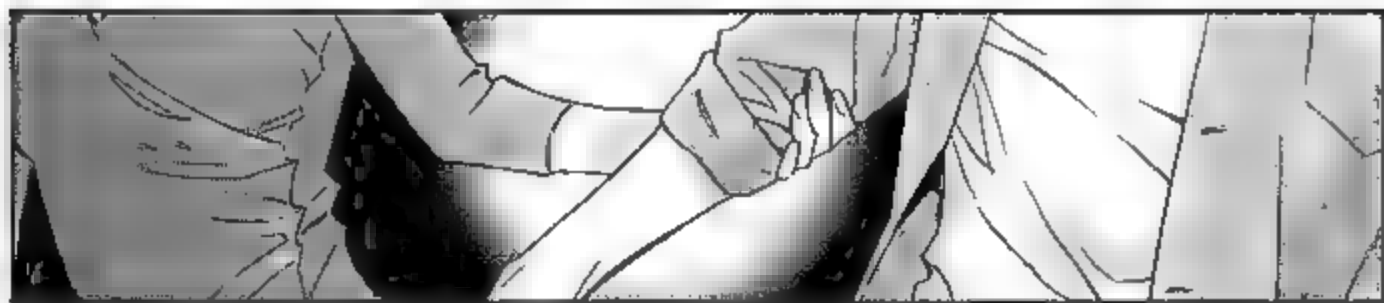
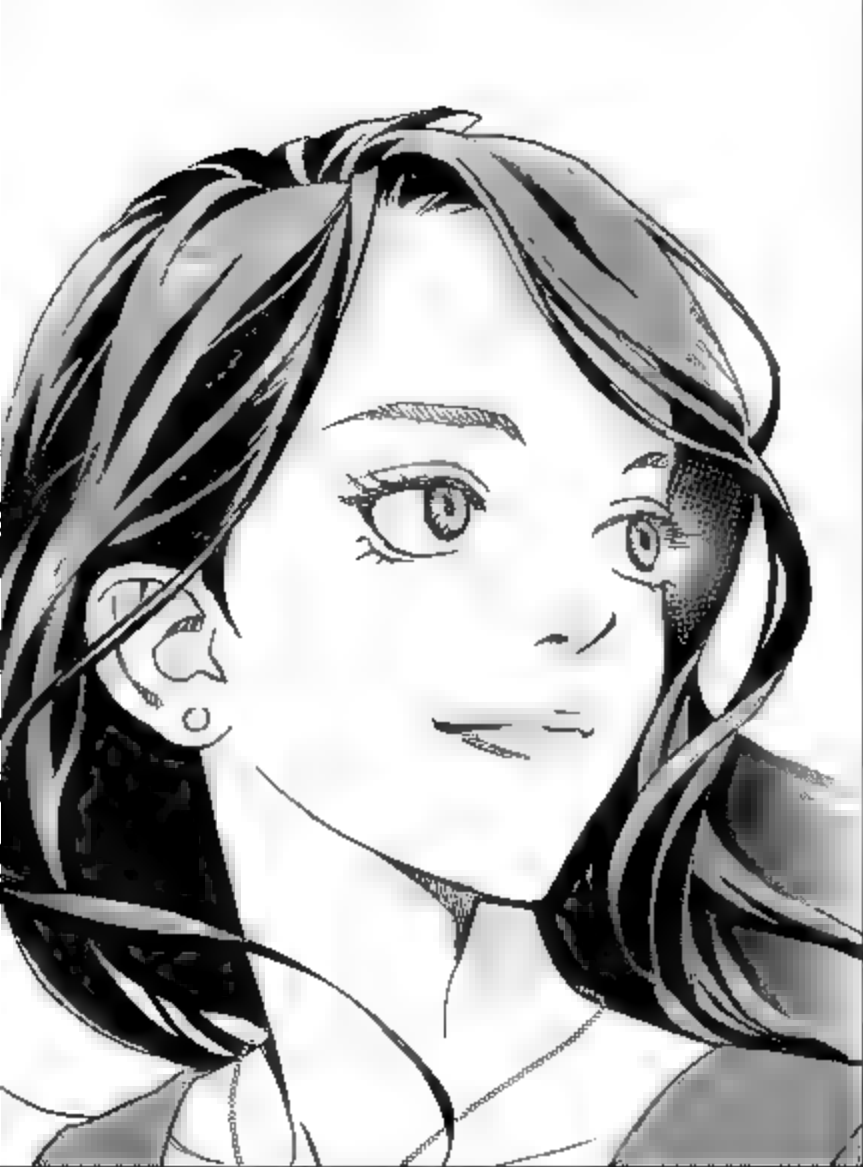
バイト帰りに知らない男に襲われた
ってのは狂言か?

俺に公園で
キスしたのは?

母親をおおる
ためか?

性犯罪者は組から
破門されるってのは
知ってたか?





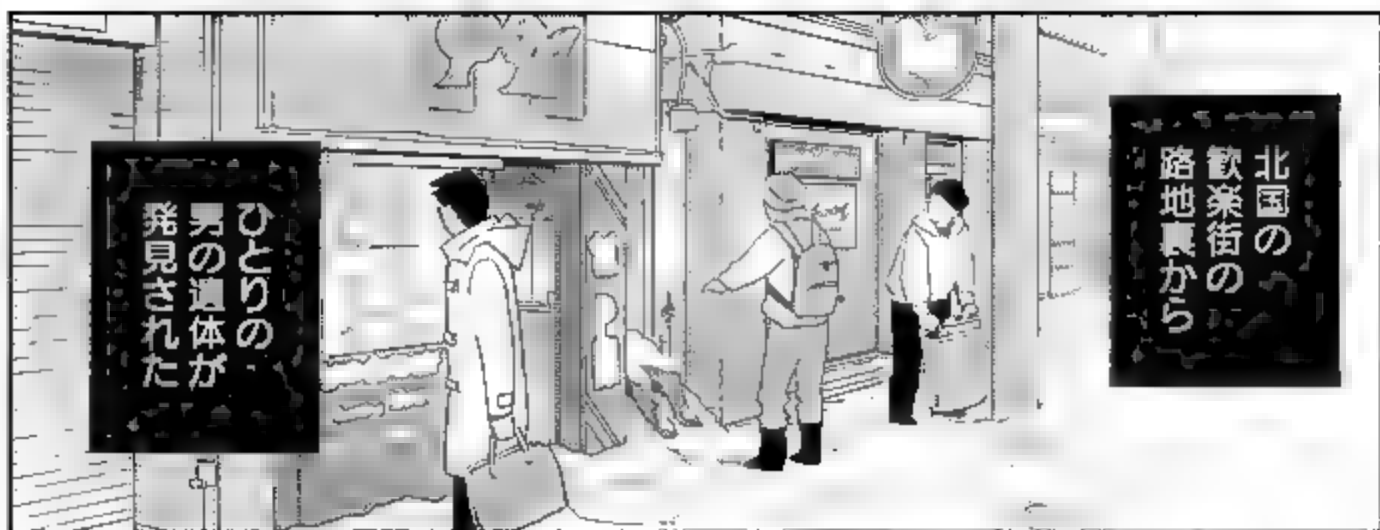
第四話 へマリーゴールド

年号が
平成になって
間もない頃



北国の
歓楽街の
路地裏から

ひとりの
男の遺体が
発見された



年の頃は
60代

外傷はなく

行き倒れの
ようだった



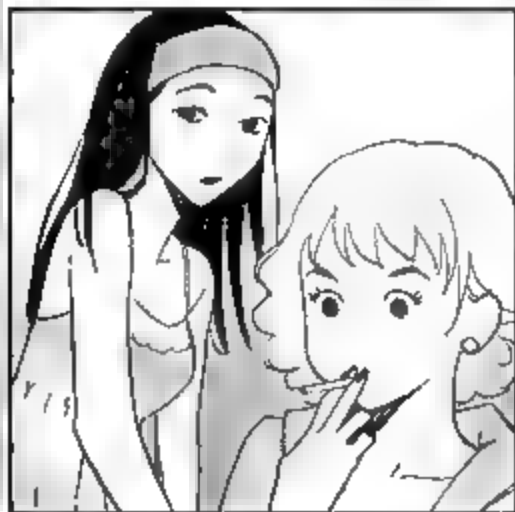
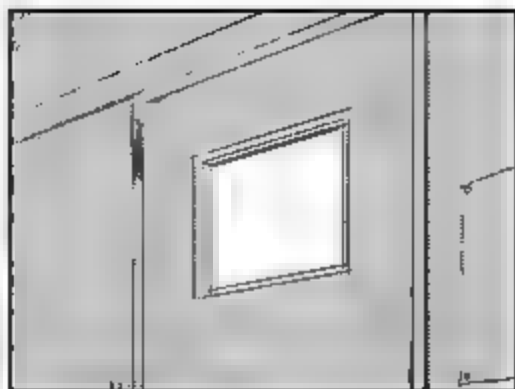
第四話　マリゴールド

その顔は

満足げな笑みを
たたえたまま
固まっていた







踊り子になりてえ
って意味わかって
言ってるのか？

客の前で
全裸になって
股おっぴろげる
んだぞ

親はなん
つつてんだ
親は

こくっ

親は
いない…
というか
知らないです

生まれてすぐ
施設の前に
捨てられてた
らしいんで…

彫りの深い
顔立ち

色素の薄い
肌と髪

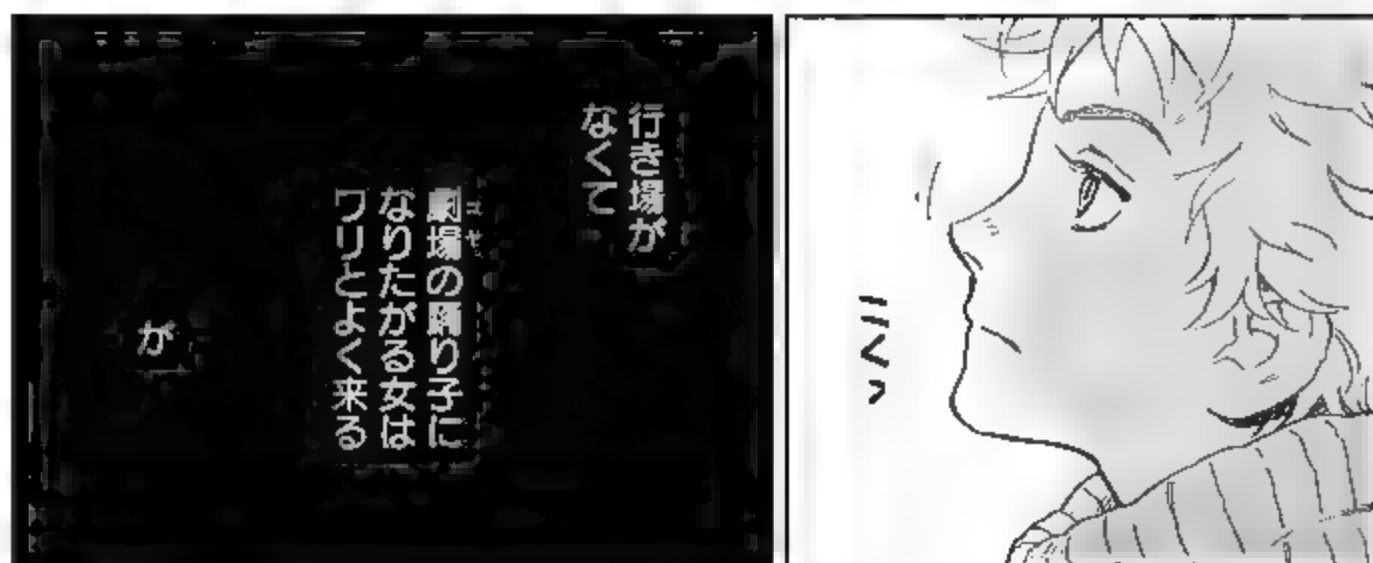
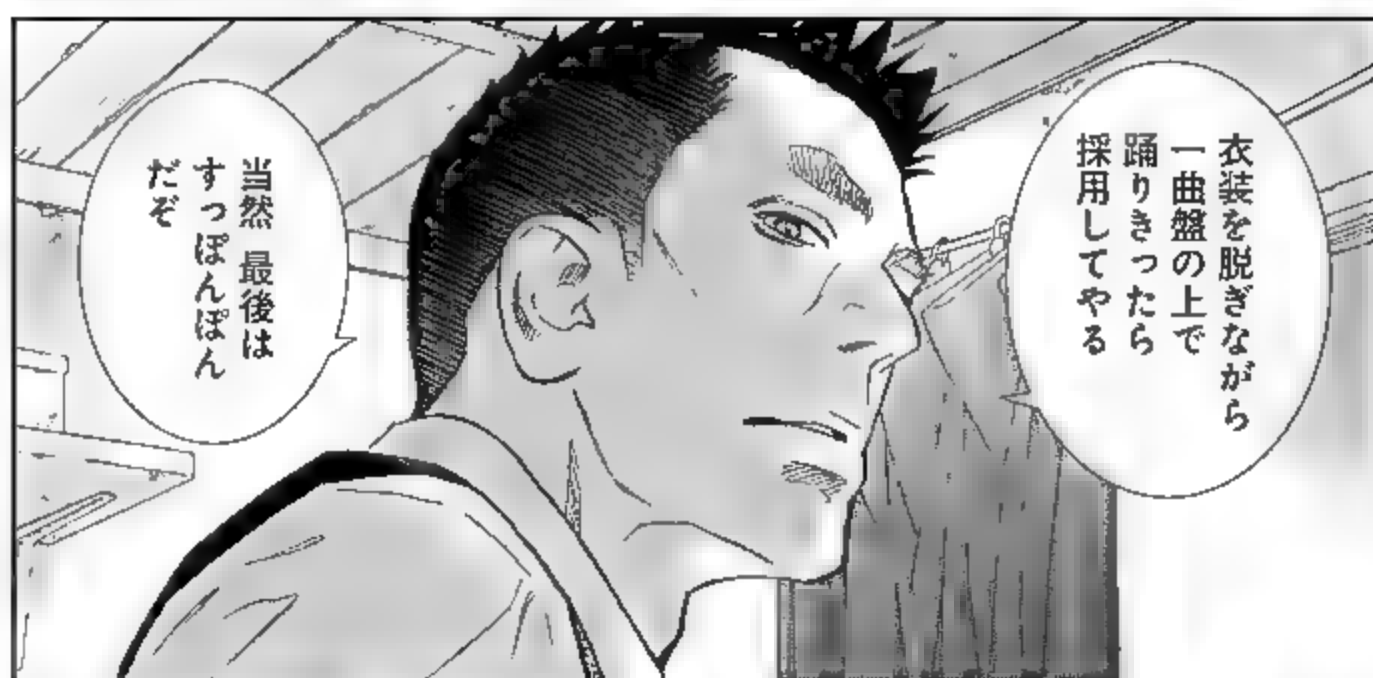
18てえと
22年生まれか

売春婦が
米兵相手にして
妊娠した挙げ句

産んだ子供を
施設に捨てる

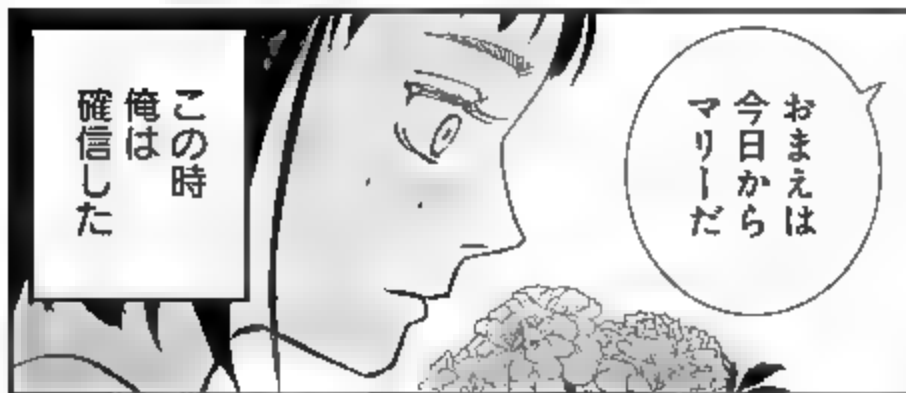
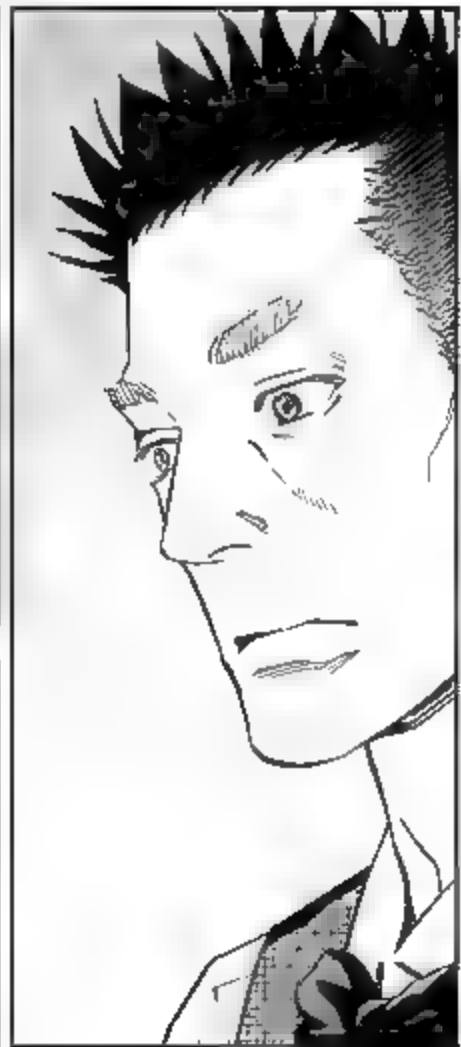
なるほど
な…

当時は
よくある話だ











今年2年目の
新人だ

ウチの専属の
ミキ

まずは
見て覚えろ



華がある

リズム感が
よくて
動きが
大胆だ

あの明るさは
持って生まれた
モンだろうな



この子は

マリ...

ストリップ界
この世界で

花を咲かせる
だろうと

ロマン



杏奈はとにかく
身体が柔らかい

ひとつひとつの
ポーズが
絵になる

脱ぐ前から
客の目を
惹きつける



他は



その週によって
違うフリーの子が
盤に上がる



そして

ウチのメインの
天城さくらだ









さくらさんのように
お客さん
喜ばせたい

タンバリン
振ってもらって
リボン飛ばして
もらって



あたし
さくらさんを
目指す



あたしは

この世界で
生きて
いきたい



マリーは
その言葉
通り



さくらから
ストリップバーの
肝を習い



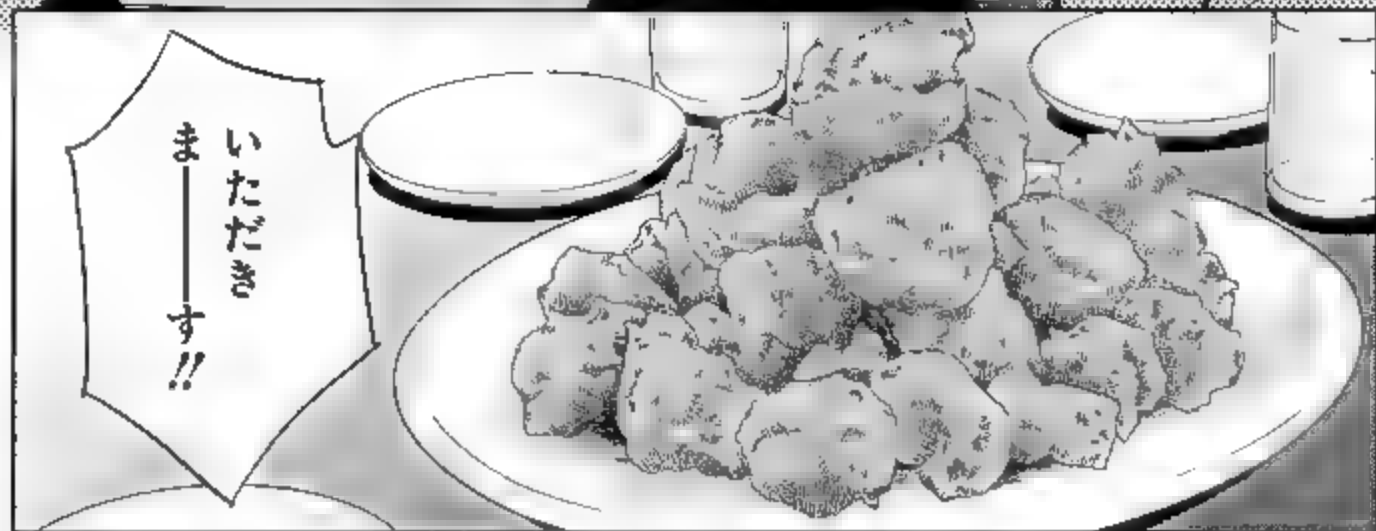
わあっ

見る間に

ロマン座の
人気者になった

かわいい

きれい





エロスの種子①



こんな
日常が

ずっと続く
ものだと思
っていた

が







林さんて
ホント

踊り子大事に
してるもんね

なんで

ロマン座の
支配人やるように
なったの？



若い頃戦争に
行ってたんだわ

南方に
一年ほど



あいや
言いたくなかったら
別に…

俺さあ

オノちゃん



え…

思い出し
たくもねえ

ひでえ
とこでさ

五体満足で
帰国できたのは
奇跡だよ
思ったよ





俺は

これを見るために
戦ってきたんだ

と思ったら
泣けちやってさ

美しかった
ねえ

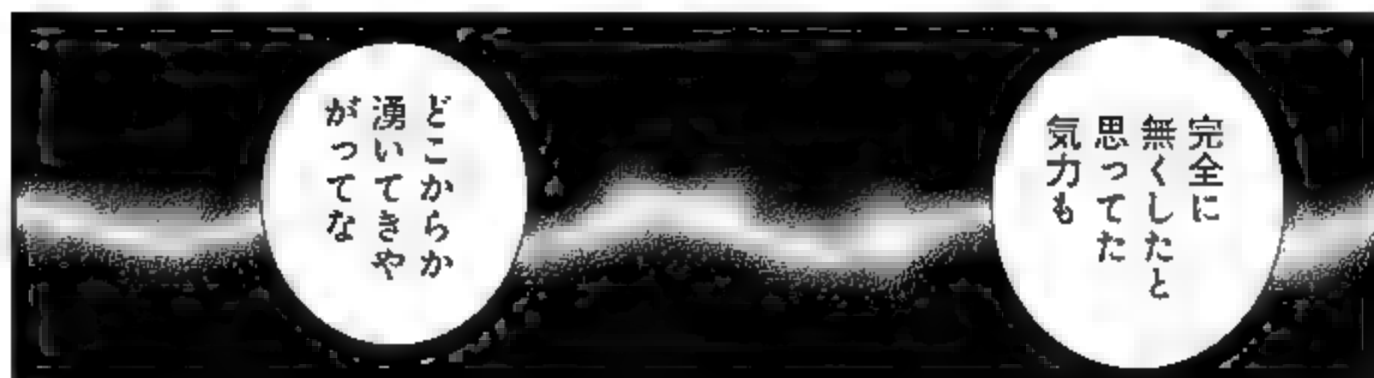
まさに
女神だった



まわりの
男達も
同じ思いだった
んじゃないかな

すごい
熱気だった

エロスの
パワーは
あなどれん



完全に
無くしたと
思ってた
気力も

どこからか
湧いてきや
がってな

エロスの種子①



しかし

離れていく客足は
止められず

経営は苦しくなる
一方だった

踊り子達への
支払いも悪くなり

ミキは

稼ぎのいい
風俗店に
転職した

杏奈は

田舎の実家に
戻っていった

そして

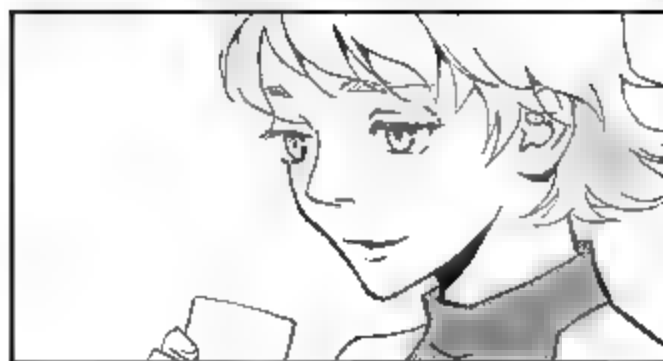
天城さくらも…

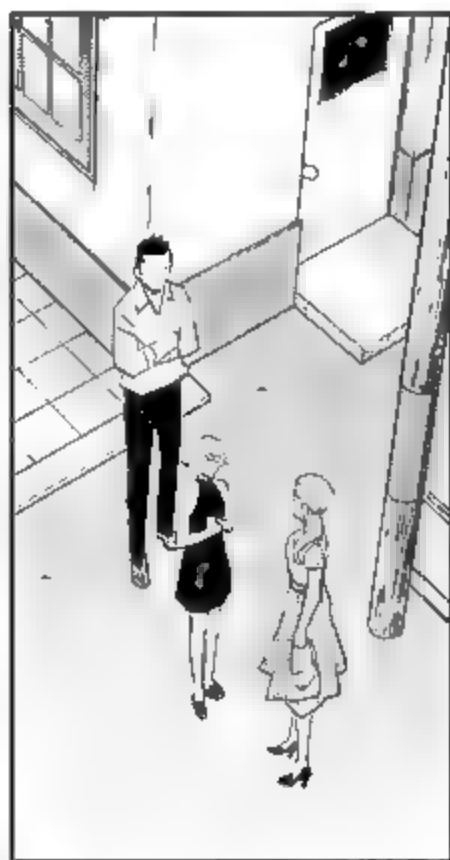
さくらさん
結婚おめでとう
ございます

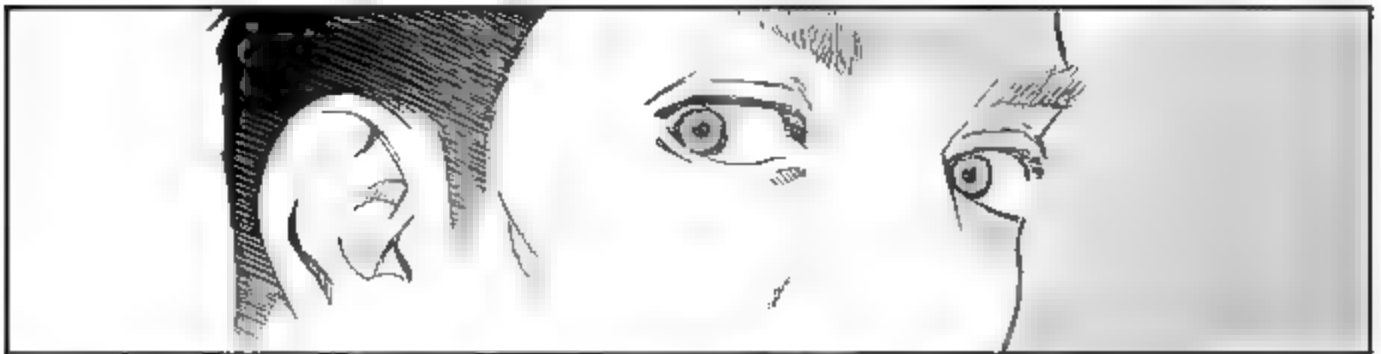
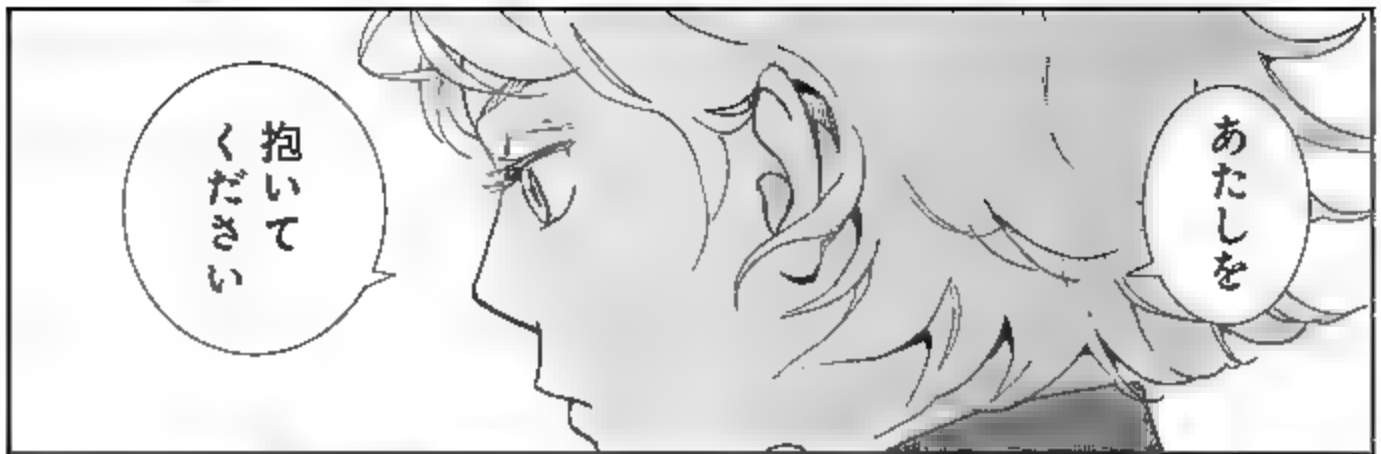
おめでとう！













見て
覚えて

いろいろ
教えて
もらって

盤の上で
踊れるように
なったけど

あたしは
さくらさんの
足元にも及ばない



今日ショーが
終わって

思いきって
さくらさんに
訊いてみたん
です

どうしたら
そんな色気が
出せるのか…



思い出すの

初めて好きな男に
抱かれた時のことを



おまえ

処女か？



シヨツク
だった

あたしには
そんな経験
ないから…



施設の
職員に

無理矢理
……



ずっと

自分の身体は
汚れていると
思ってた

行く当てがなくて
お腹を空かせてた時

ここの
踊り子募集の
看板見て

こんな汚れた身体でも
裸になるだけで
お金になるのかと

捨て鉢な気持ちで
盤に乗ったけど

お客さんに

あんなふう
に受け入れて
もらえるとは
思わなかった

この
場所が

いっぺんで
好きになっ
たの

あたしは

もっともつと
お客さんに喜んで
もらいたい

さくらさんの
ような色気を
出したいんです

俺はいままで

踊り子に

個人的感情を
抱いたことはなかった

林さん
抱いて

だが

あたしに

好きな男に
抱かれる体験を
ください……!

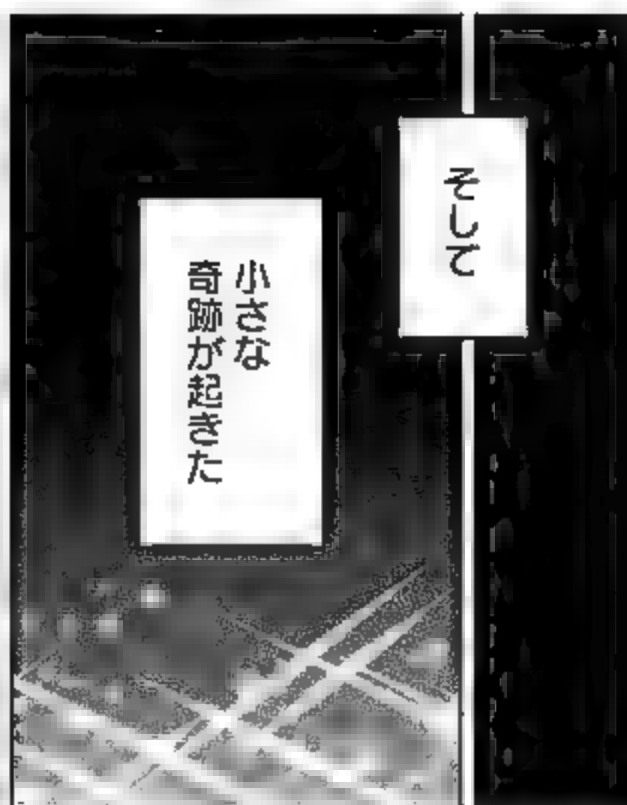
チリッ……

ここまで
乞われて



拒める男が

いるだろうか



メインを張る
マリイの人氣が
ロコミで広がり

わあっ!!

ロマン座に

客足が戻って
きたのだ



一方で

俺の心中は

穏やかじゃ
なかった



あれは

俺の
腕の中で
見せた
顔だ



俺を受け入れ

濡れそぼって

絶頂に
近づいてる顔だ



この年になって

こんな気持ちに
なるなんて

どうかしてる…

唐突に

オーナーが
代わった

地元の土建業者
仙鳳組せんほうぐみが買収したのだ





土建業は
表の顔で

要は
地回りの
ヤクザだ

よう林

オーナーが
代わったからって
心配すんな

おまえには引き続き
支配人をやってもらう



ウチが
経営するからには
ヌルい商売は
やらねえぞ

今時
女の裸踊り
だけで

客が満足
できる
ワケがねえ

ですが今は
マリーの人気で…

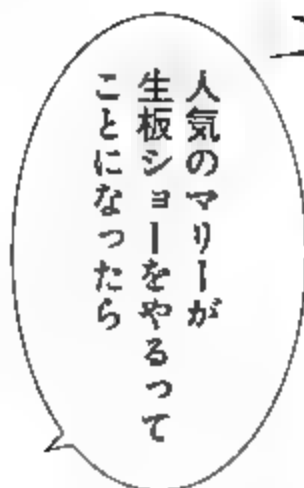
その
マリーだが



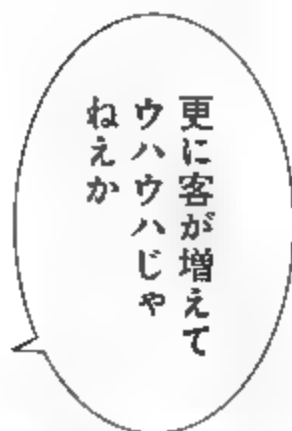
まずはオーナーの
俺の前でマリーの
ショーを見せて
もらおうか

その後で

ウチの若いのと
生本番だ



人気のマリーが
生板ショーをやるって
ことになったら



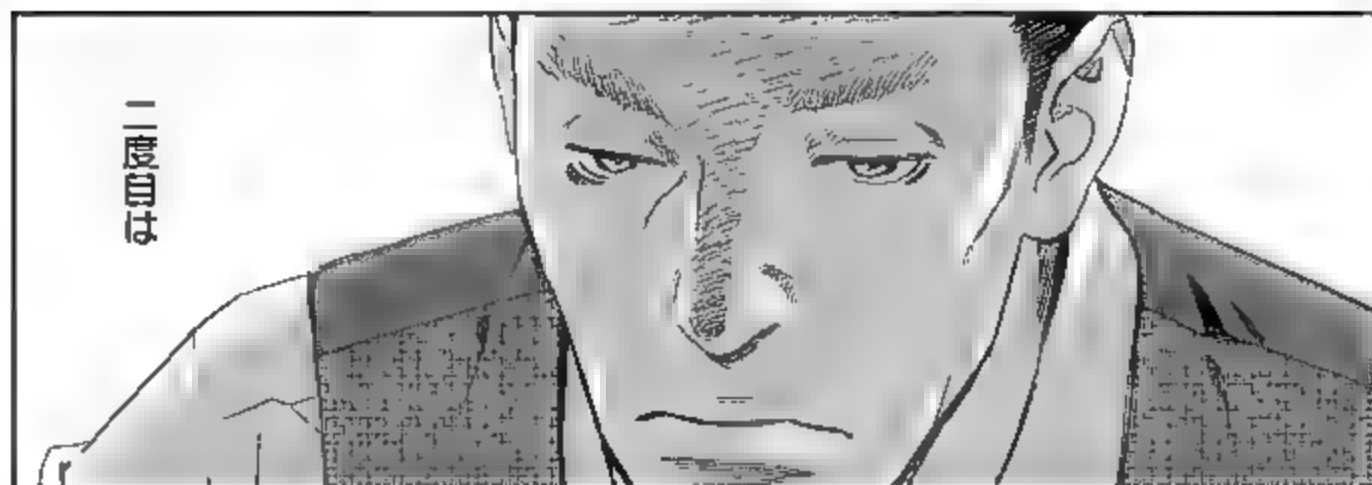
更に客が増えて
ウハウハじゃ
ねえか



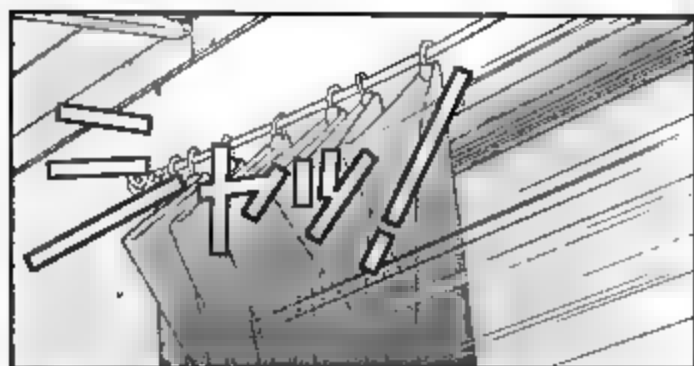
承知しました

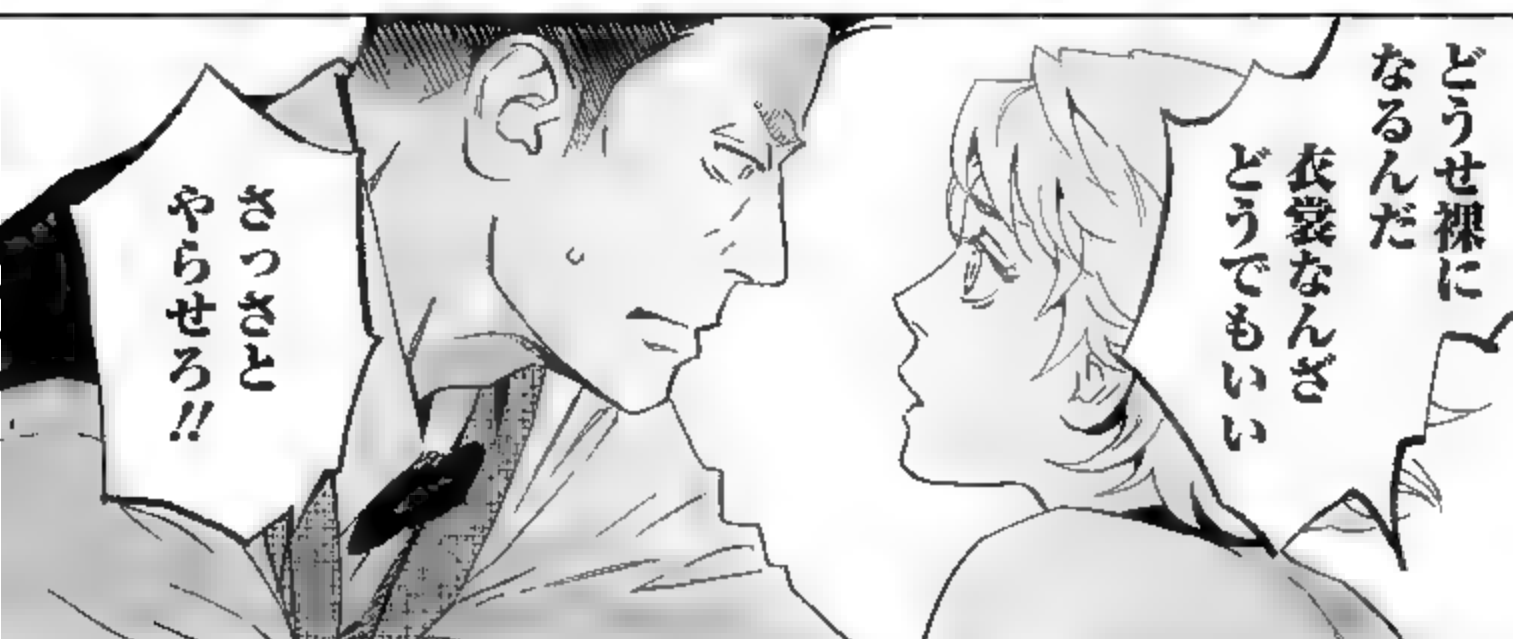
準備があるので
少々お待ちを





俺の腕の中で
果てたマリィだ





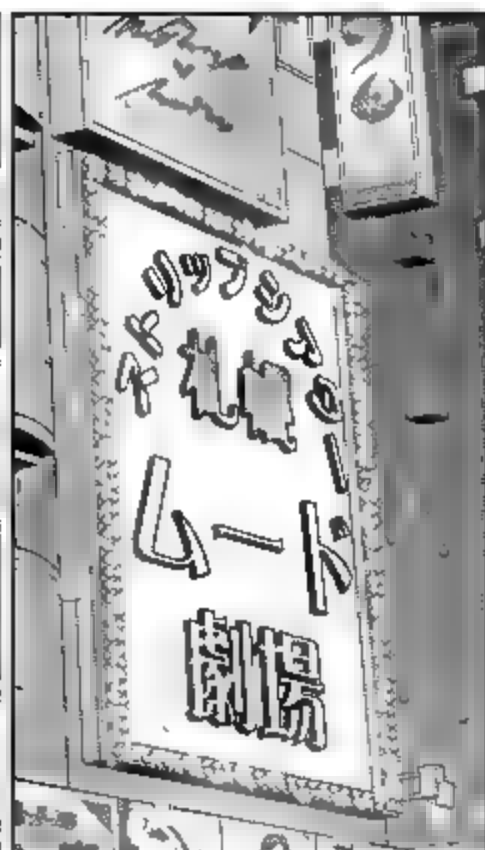
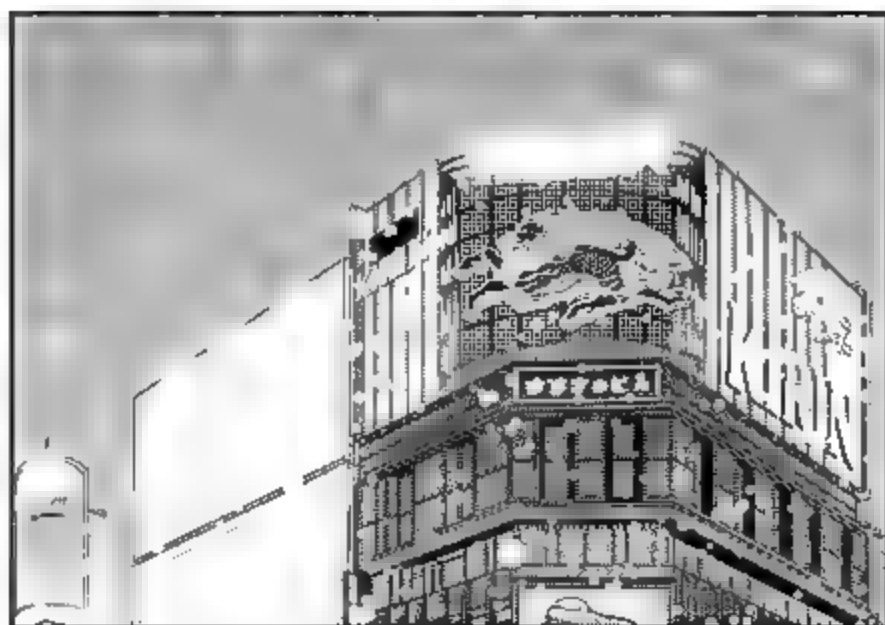


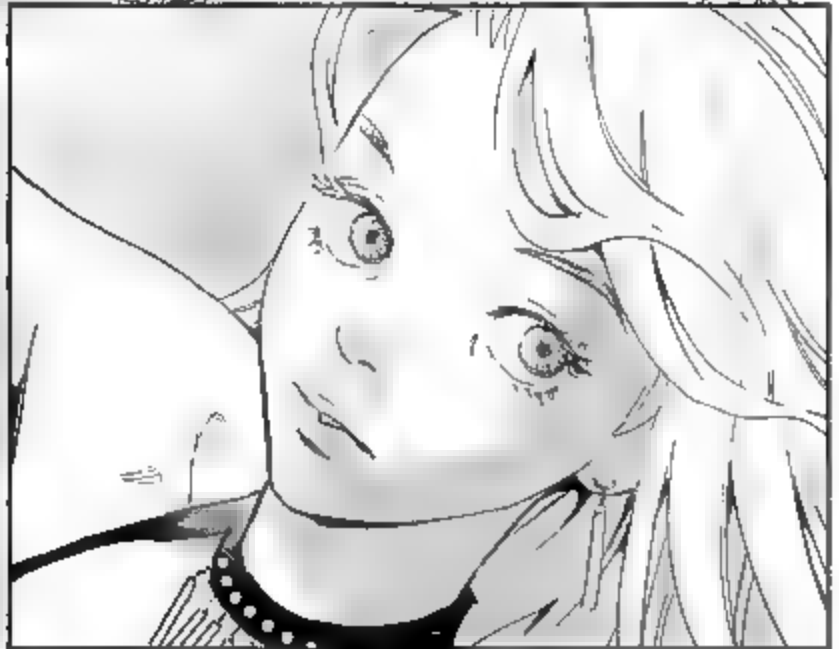
間もなく

ストリップ業界に
一斉捜査が入った

ほとんどの
劇場が
摘発され

過激なショーは
鳴りを潜めた







林さん
…!?



マリー

名前変えて
なかったのか



なによ

話もせずに
行っちゃう
つもり!?



待って
林さん!!



迎えに
行くからって
言ってから

何年経ったと
思ってたのよ

見た目
そんなに
変わらんか

40代には
見えねえ

年よ
言わないで!!

俺は
老けただろう

渋くなった

大荷物だな
どこ行くんだ？

これから
最終列車に
乗って巡業よ

今のご時世
ひとつの劇場で
だけじゃ食べて
いけないしね

オノちゃん
がね

え

こっちに
公演に来た時には
顔出してくれて

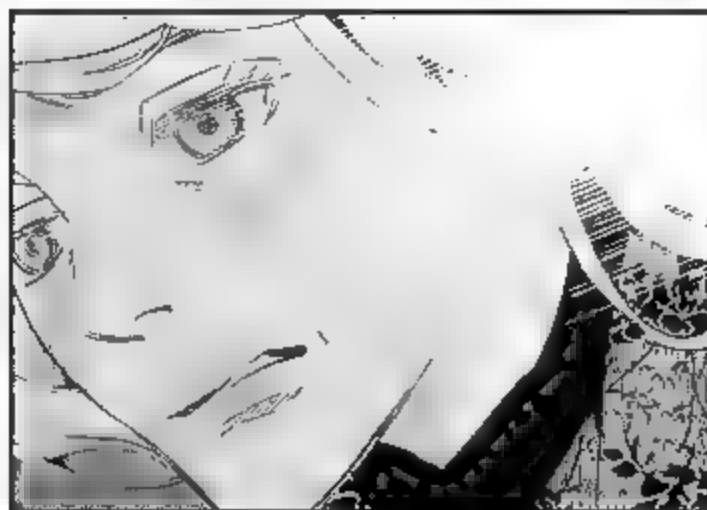
タンバリン
振ってくれる
のよ

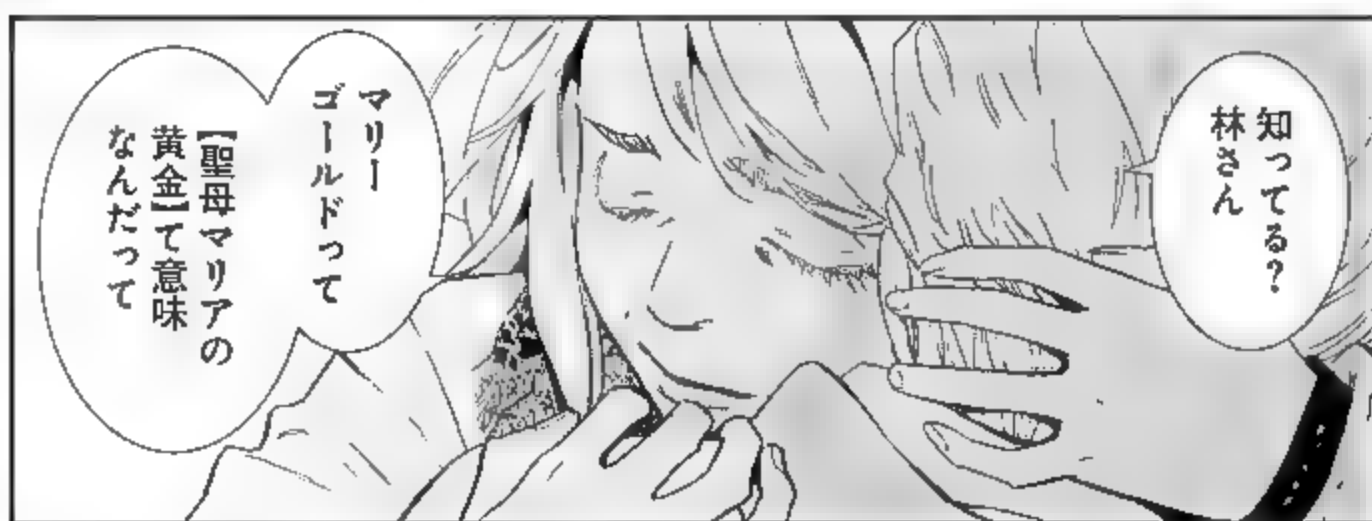
オノちゃんから
聞いた

林さん

あたしを
逃がした
ことで

仙鳳組に
落とし前
つけさせられ
たって…







それにしても
艶っぽい形に
雪が溶けてるな

は？

この仏さん

女に抱かれながら
逝ったんじゃ
ねえのかなあ

羨ましい
ねえ

「グランドジャンプPREMIUM」H28年1月号、9月号
12月号、H29年3月号に、好評掲載されたものを収録しました。



エロスの種子

1 巻

もんでんあきこ

© もんでんあきこ 2017, 2017

初版発行 2017 年

デジタル版発行 2017 年

発行所 集英社

<http://www.shueisha.co.jp>

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。